

コードレス留守番電話機 (小電カタイプ)

型名 TN-Q6

取扱説明書



技術基準適合認定品

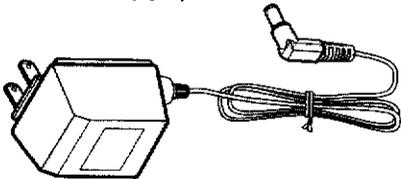
—お買いあげありがとうございます—

ご使用前にこの「取扱説明書」と「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

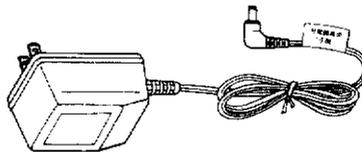
そのあと保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。

付属品(次のものがそろっているかお確かめください)

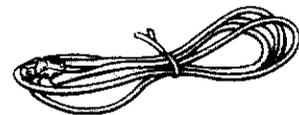
- 親機専用電源アダプター…1 (AA-R907)



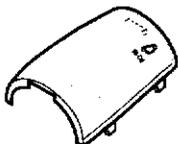
- 充電器専用電源アダプター…1 (AA-R908)



- 電話機コード(長さ2m)…1



- 電池のフタ(子機用)…1



- 子機用充電式電池…1 (BN-R24)



はじめてお使いになるときは、必ず充電してください。充電しないとお使いになれません。



この商品にはニカド電池を使用しています。ニカド電池のリサイクルにご協力ください。

ニカド電池はリサイクルへ

*本文中の電池パックとは、ニカド電池のことです。

- 壁掛け用ネジ(φ4×16mm)…2

はじめに
準備
電話機
留守番機能
外線リコール機能

「はじめてお使いになる時は、必ず充電してください。充電しないとお使いになれません。」
必ずお読みください

1 はじめに

- | | |
|----------------|-----|
| ●主な特長 | ページ |
| ●正しくお使いいただくために | 4 |
| ●各部のなまえ | 5 |
| | 7 |

2 準備

- | | |
|--|----|
| ●親機を接続します | 10 |
| ●電話回線に合わせます | 11 |
| ●子機を充電します | 12 |
| ●子機の電池パック <small>(充電式電池
BN-R24)</small> について | 13 |
| ●知っておいてほしいこと | 14 |
| ●呼出し音量、スピーカー音量の調節 | 15 |
| ●ご自宅の電話番号の登録 | 16 |
| ●年月日と時刻、曜日の登録 | 17 |
| ●  について | 18 |

3 電話編 (電話をかけたがりうけるには)

基本操作

- | | |
|---------------------|----|
| ●電話をかけるには | 22 |
| ●電話をうけるには | 23 |
| ・呼出し音を変えるには | 23 |
| ●スピーカーホンを利用するには | 24 |
| ●通話の相手に待ってもらうには(保留) | 26 |
| ・1人転送 | 27 |

応用操作

- | | |
|--|----|
| ●短縮ダイヤルの使いかた | 28 |
| ●かけ直すには(再ダイヤル) | 30 |
| ●キャッチホン <small>(通話中着信)</small> を利用するには | 31 |
| ●トーン信号による各種サービスの利用 | 32 |
| ●光るダイヤルボタンについて(親機のみ) | 33 |

4 内線編 (内線通話するには)

基本操作

- | | |
|-----------------------|----|
| ●親機と子機の間で話すには(内線通話) | 34 |
| ●かかってきた電話をまわすには(外線転送) | 36 |
| ・簡単転送 | 36 |
| ・内線呼出し後に転送 | 37 |

応用操作

- | | |
|-----------|----|
| ●3者通話するには | 38 |
|-----------|----|

5 留守番編 (留守番電話機の使いかた)

基本操作

- | | |
|-----------------|----|
| ●留守番操作の流れ | 40 |
| ●留守番に設定するには | 41 |
| ●留守中に電話がかかってくると | 42 |
| ●帰宅して用件を聞くには | 43 |

応用操作

- | | |
|-----------------|----|
| ●留守番を解除するには | 44 |
| ●用件を消去するには | 45 |
| ●おやすみ番にするには | 46 |
| ●応答専用モードにするには | 46 |
| ●応答メッセージを録音するには | 47 |

6 外線リモート編 (外出先から操作するには)

基本操作

- | | |
|------------------|----|
| ●暗証番号の登録 | 48 |
| ●外出先から留守番に設定するには | 49 |
| ●外出先からリモート操作するには | 50 |

応用操作

- | | |
|----------------|----|
| ●留守中の用件を転送するには | 52 |
|----------------|----|

7 こんなこともできます編

7-1 電話編

- お先にコール予約を使うには(子機のみ)..... **54**
- モーニングコールの使いかた..... **55**

7-2 内線編

- 別売りの子機が増設できます..... **56**
- 子機間でメッセージ転送するには..... **57**
- その他の内線操作(子機が増設してあるとき)..... **58**

7-3 録音編

- 通話を録音するには(過去録音)..... **59**
 - ・ 過去録音を解除するには..... **60**
- 伝言を残したり聞くには..... **61**
 - ・ ひとこと伝言を録音するには..... **61**
 - ・ ひとこと伝言を聞くには..... **62**
 - ・ マルチ伝言を録音するには..... **64**
 - ・ マルチ伝言を聞くには..... **65**

8 必ずお読みください

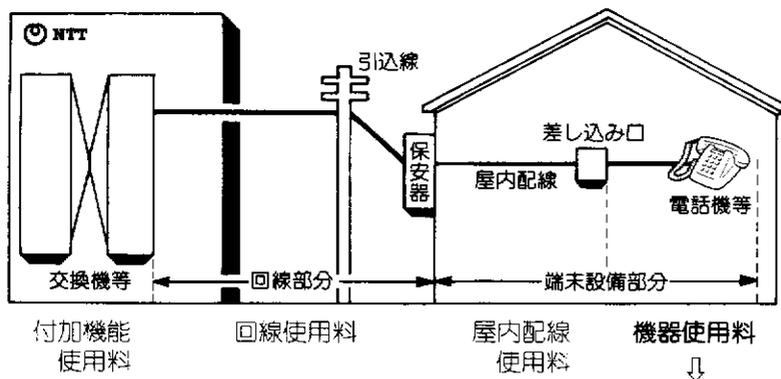
- 壁に掛けて使うには(子機のみ)..... **68**
- FAXに接続して使うには..... **68**
- お手入れのしかた..... **69**
 - ・ 親機の電池パック(BN-R36x)の交換..... **69**
- こんなときは..... **70**
- 保証とアフターサービス..... **72**
- 操作早見表..... **73**
- 主な仕様..... **75**
- 用語索引..... 裏表紙

ご使用にあたってのお願い

本品をご使用にあたって、NTTのレンタル電話機が不要となる場合は、NTTにご連絡ください。ご連絡いただいた日をもって「機器使用料」は、不要となります。

詳しくは、局番なしの116番(無料)へお問い合わせください。

「NTTの基本料金」



付加機能使用料	ご利用になっているプッシュ回線、キャッチホンなどの付加機能の料金です。
回線使用料	「住宅用」と「事務用」があり、料金が異なります。
屋内配線使用料	保安器から屋内の電話機の差し込み口までの屋内配線を、NTTからレンタルでご利用になっている場合の料金です。
機器使用料	NTTの電話機などを、レンタルでご利用になっている場合の料金です。

- 上向き下向きのどちらに置いても充電できる無接点「ノンタッチリパーシブル充電」..... **9**
- デジタル録音方式採用による録音・再生機能
 - ・ メモを取るときは「遅聞き再生」、時間を節約したいときは「早聞き再生」..... **43**
 - ・ 録音開始の10~15秒前から通話が録音されている「過去録音」..... **59**
 - ・ 家族や友人それぞれの番号で伝言が残せる「ひとこと伝言」..... **61**
- IC録音のため素早く頭出しができる「DSP*デジタル録音方式」..... **42**
- 市外通話がおトク(得)な「α-LCR機能」..... **18**
- 受話器や子機を持たずに話せる「スピーカーホン機能」..... **24**

デジタル シグナル プロセッサー
 *DSP: Digital Signal Processor の略です。

この取扱説明書の読みかた

- 違う説明のしかたもありますが、基本的には同じです。

番号は操作箇所と手順を示します。

左上の図は親機、左下の図は子機を表します。

(子機の操作手順には、主に①、②、③の数字が使われています)

- ・ 事前に登録が必要な操作説明は、手順に

①のようにアミカケしてあります。

用語解説や補足説明、ご注意などです。

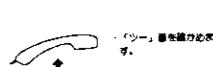
電話をかけるには

子機が充電器に置いてあるときは、子機を取り上げるだけでかけられます。終わるときは充電器に置くだけで切れます(フック通話機能といいます)。

電話をかけるには

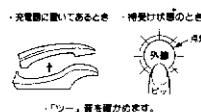
親機でかけるには

- 1 受話器を取り上げる

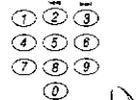


子機でかけるには

- 1 子機を取り上げる



- 2 電話番号をダイヤルする



押したボタンが明るく見えます。

- 2 電話番号をダイヤルする



暗いところでも使いやすいようにボタンのランプが点滅しています。

- 3 通話が終わったら受話器を置く



- 3 充電器に置く



待受け状態とは：子機を充電器に置いていなくても、電話がかけられる状態をいいます。

● 受話音量を変えるには

親機の場合

- 1 受話器を取り上げる
- 2 音量ボタンで設定する



「静かに話すとき」を「大に話すとき」(ツーン音で確認できます)

- 3 受話器を置く

子機の場合

- 1 子機を充電器から取り上げる
- 2 音量ボタンを押す



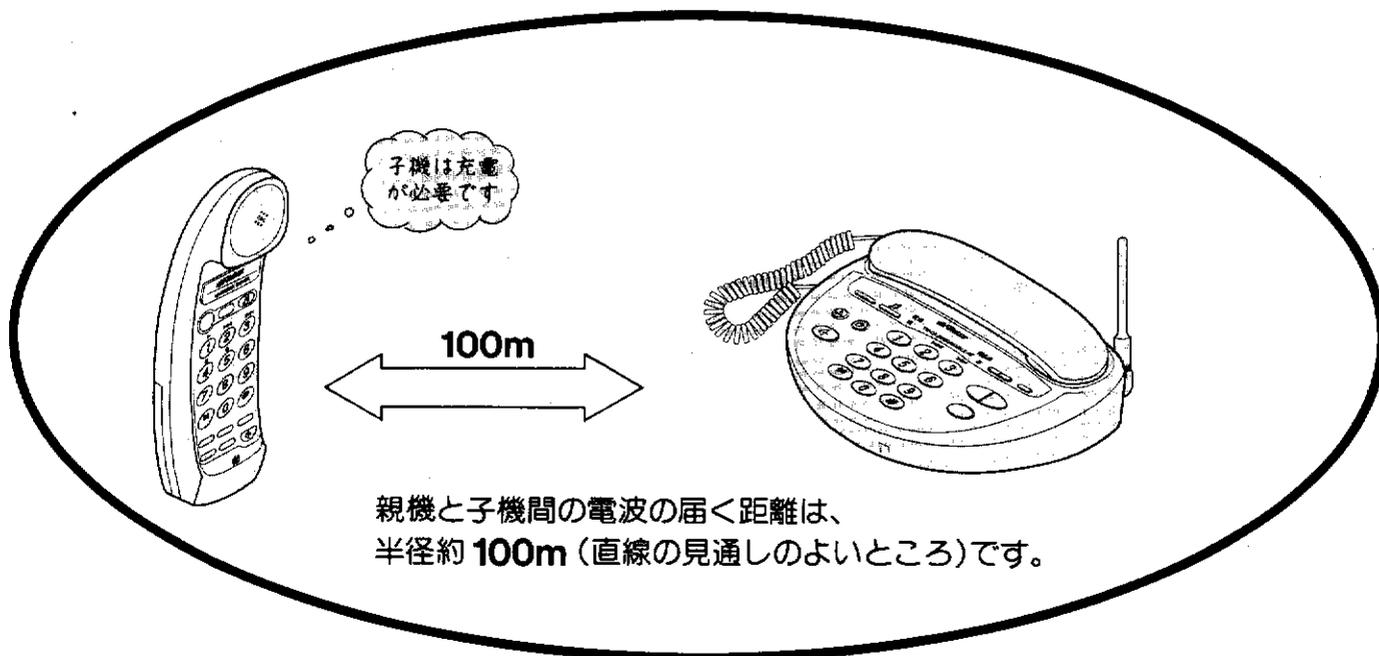
静かごとに「静かに話すとき」と交互に変わります。(ツーン音で確認できます)お話し上げ時は「静かに話す」に設定されています。

<お知らせ>

- 子機を充電器から取り上げるとき、10秒以上何もボタンを押さないと「ピッ・ピッ」音のあと切れて待受け状態に変わります。

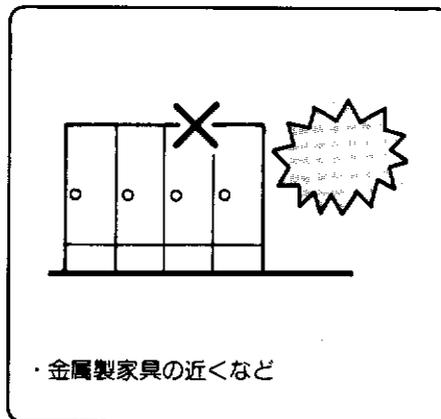
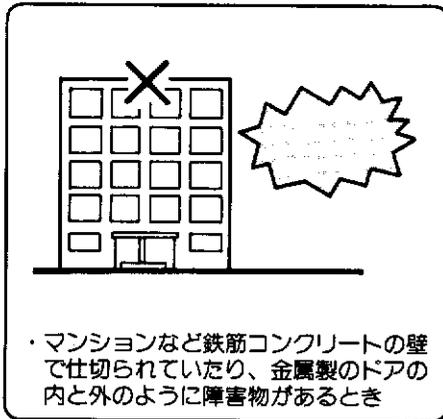
正しくお使いいただくために

使用範囲について

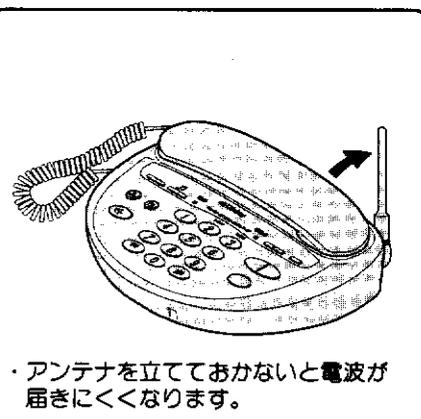


●使用範囲は建物の構造などに影響されます。

次のような場合、電波の届く距離が短くなります。



●親機のアンテナはいつも立てておきましょう。



●コンクリート製の壁や金属性の家具などから50cm以上離してください。

●傍受*にご注意ください。

子機を使つての通話は、電波を使用している関係上、第三者により故意に通話内容を傍受されるケースも考えられます。機密を要する重要な通話は、親機の受話器をご使用になることをお勧めします。

本機はスクランブル機能により、電波を特殊加工しておりますので、盗聴されにくくなっています。

*傍受とは…：

通話内容を第三者が別の受信機で、故意または偶然に受信することをいいます。

正しくお使いいただくために(つづき)

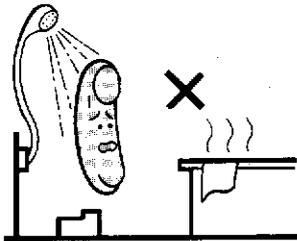
子機の防水機能について

- 子機は生活防水(JIS保護等級④防まつ形)機能付です。

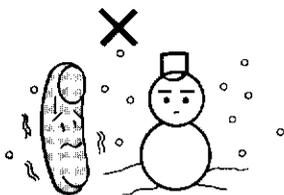


洗車やお料理中に電話があっても、ぬれた手のままで子機をとって通話することができます。ただし水中電話ではありませんので次のような点にはご注意ください。

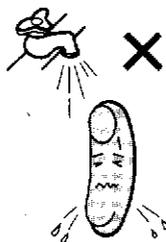
- 浴室内など湿気の多い所に放置しない。



- ぬれたまま0°C以下になる場所に放置しない。



- 水道の水等を直接かけない。



- ぬれた子機は、よくふいてから充電器に戻してください。ぬれたままにしておくと、防水機能が低下することがあります。

●子機がぬれたときは

送話口(または受話口)が水滴でふさがってしまった場合、そのままお使いになりますと通話の妨げになります。子機を軽く振って水滴を落とすか、または乾いた柔らかい布でふき取ってからお使いください。

ワンポイント

●JIS保護等級④防まつ形とは

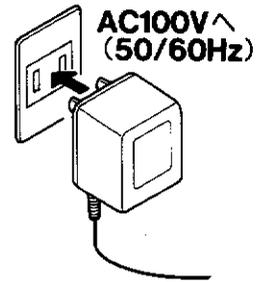
バスルームやプールサイドなどで使用したとき、子機に水しぶきが当たっても内部に水分が進入するのを防ぐ構造になっているものをいいます。

電源について

- 家庭用コンセント(AC100V)が必要です。

親機、充電器の電源アダプターを、いつも電気がきているコンセントにつないでおいてください。

(夜になると電源を切ってしまうところは、停電状態になってしまいますので避けてください)



取付けは

- この電話機の接続はモジュラー式です。回転ダイヤル回線、プッシュホン回線のどちらにも接続できます。なお差し込み不十分であったり、電話機コードを抜くと通話が切れます。

- 共同電話、公衆電話、地域集団電話およびホームテレホン、ビジネスホンには接続できません。ファクシミリとの接続は、ファクシミリのメーカーにお問い合わせください。

- 電話機の同時使用はさけてください。

他の電話機と並列接続し、同時に使用すると正常に動作しないことがあります。

また別の回線にそれぞれコードレス電話機を接続するときは、親機をできるだけ離して設置してください。

使用上のご注意

- テレビやOA機器などの電気製品のすぐ近くで使ったり、車やバイクなどが近くを通ったときに雑音が入ることがあります。

- テレビの近くでお使いになりますと、コードレス電話機の電波の影響でテレビの画面が乱れることがあります。このようなときは、できるだけ離れた所でお使いください。

- 電話をかけた受けるときは、親機と子機の接続動作をするため今までの電話機より、つながるまでに多少時間がかかることがあります。

- この電話機は、日本国内用に設計されています。電源電圧や電話交換方式、電波法の異なる海外では使用できません。

This telephone is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.

各部のなまえ

—■内の数字のページに説明があります。—

親機

フックボタン

電話をかけ直すときこのボタンを「ポン」と押すと、受話器を戻さずに通話を切ることができます。

内線ボタンとランプ 34

短縮/登録ボタン 16 28

各種の登録、設定や短縮ダイヤルに使います。(■)

スピーカーホンボタンとランプ 24

スピーカーホンを利用するとき使います。

再ダイヤルボタン 30 (□)

ダイヤルボタン 16 22

電話をかけたり各種の登録、設定に使います。(1~0、*#)

マイク

♪(保留)ボタン 26

電源ランプ

電源アダプターを接続すると点灯し、保留中は点滅します。

スピーカー

α-LCR2 ランプ 19

フルファルシニアルツァル
DDIと契約後、α-LCR2が使えるようになると緑色の点灯に変わります。

アンテナ

立てて使います。

音量ボタン 15

外線の呼出し音やスピーカーホンの音量が調節できます。

消去/キャッチボタン

通話中に押すと、キャッチホンが利用できます。31
受話器を置いているときは、用件や伝言などを消すとき使います。45 66

留守/録音ボタンとランプ 41 47

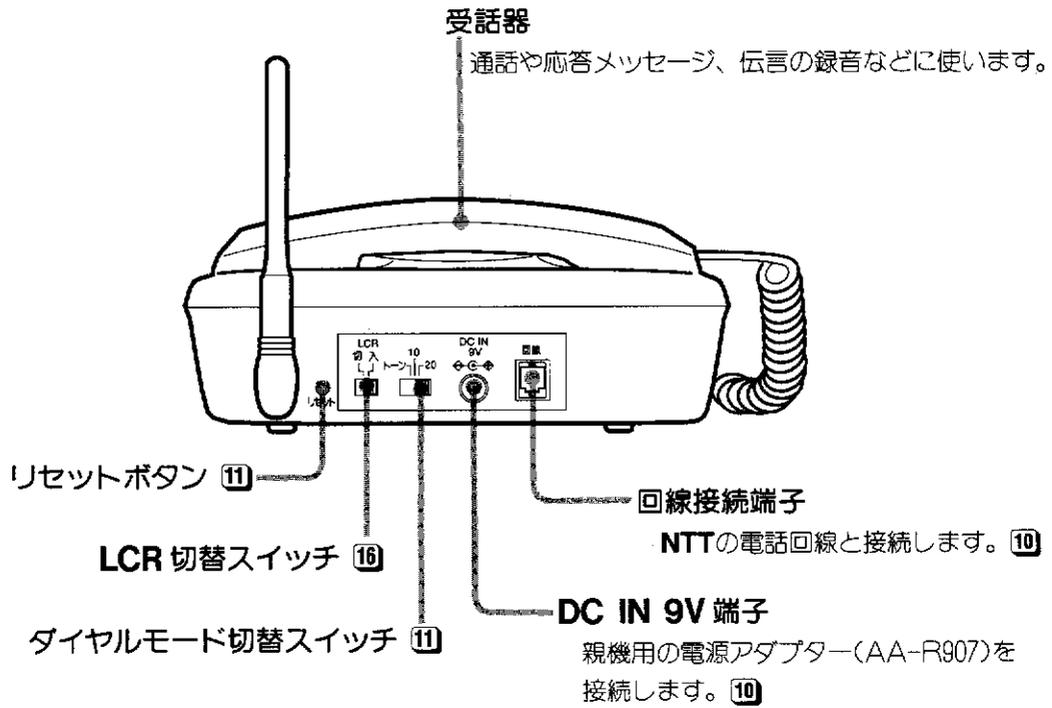
再生ボタンとランプ 43 62

ひとこと伝言ボタンとランプ 61

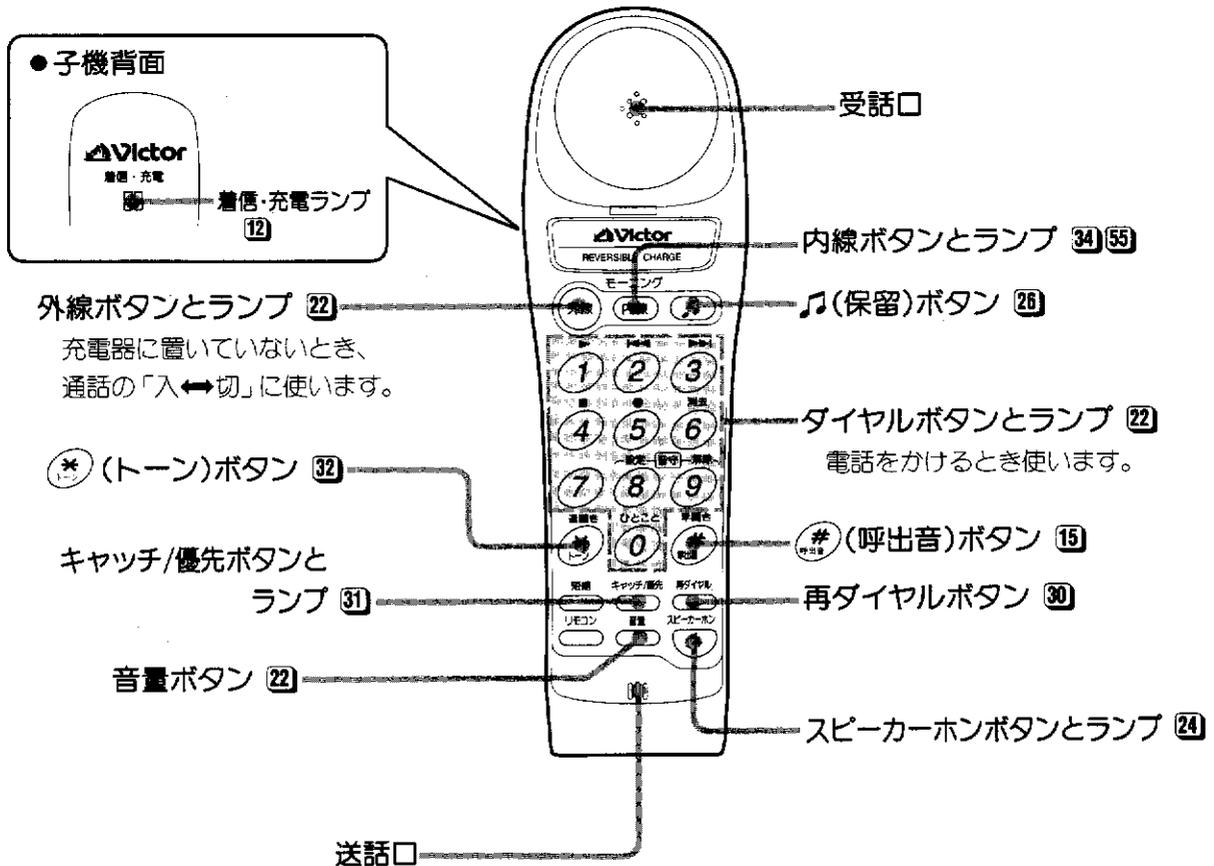
伝言を残したり聞くと使います。



親機背面



子機



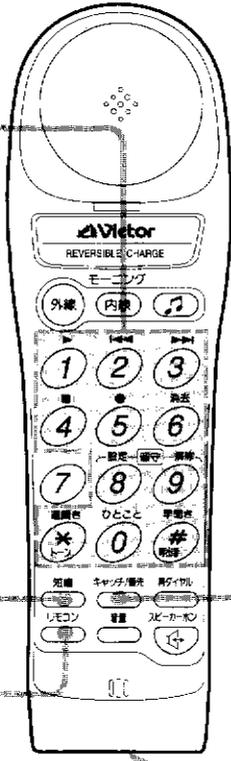
子機



ダイヤルボタンとランプ ④①

リモコンボタンを押してから操作すると、

- ・留守番の設定 & 解除
 - ・用件や伝言の再生や消去
 - ・通話録音、伝言の録音
 - ・用件の早聞き、遅聞き
- などができます。



短縮ボタン ②⑧

リモコンボタン ④①

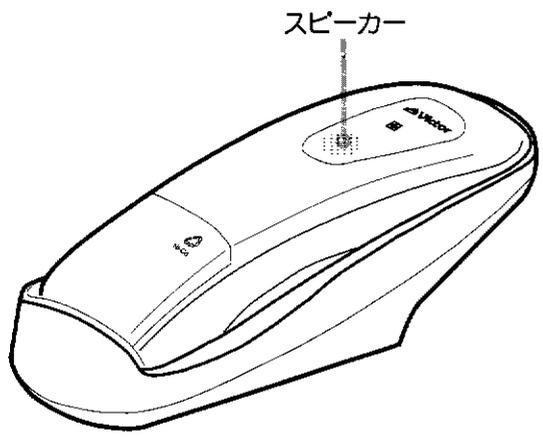
キャッチ/優先ボタン
とランプ ⑤④

無接点充電部(底面)

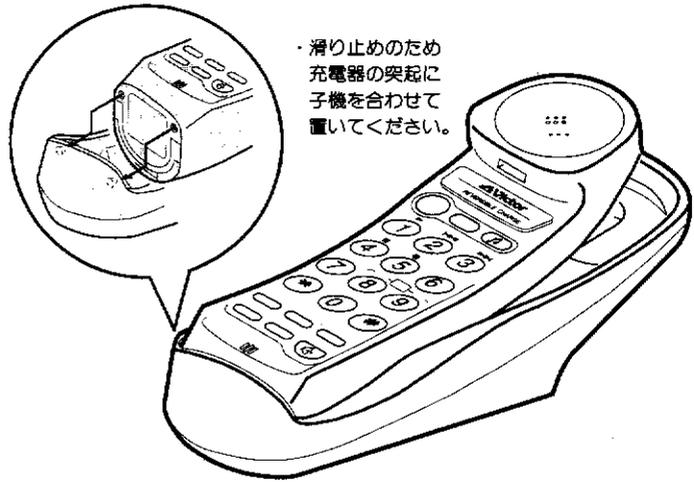
充電器への置きかた (リバーシブル充電*)

- ・通常は、着信・充電ランプが見えるように置いてください。壁に掛けて使うときも下向きにします。電池パックの容量の確認ができます。⑬

- ・スピーカーホンを利用するときは、ダイヤルボタンが見えるように置きます。子機を持たずに通話できます。



スピーカー



・滑り止めのため
充電器の突起に
子機を合わせて
置いてください。

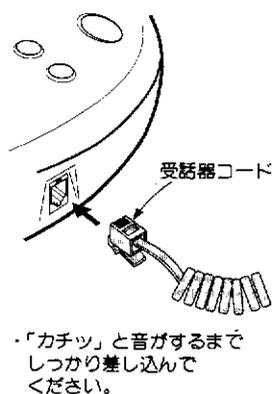
・外線ボタンと内線ボタンのランプが点灯し、充電されていることがわかります。

*リバーシブル充電とは：

充電器に置くとき、上向きまたは下向きどちらでも充電できる方式をいいます。しかも汚れを気にせずに使える無接点充電方式です。

親機を接続します

1 受話器をつなぐ



DC IN 9V 端子へ

- ・プラグはしっかり差し込んで
おいてください。

2 電源アダプターをつなぐ (接続しないと使用できません)

家庭用コンセントへ
(いつも電気がきているコンセント)
AC100V、50/60Hz

付属の親機専用電源アダプター

(AA-R907: EIAJ 規格・極性統一形プラグ付)
※使用中、あたたかくなりますが、故障ではありません。

電源アダプターを接続すると
「ピー」音のあと電源ランプが
点灯します。

3 電話機コードをつなぐ

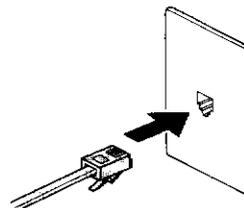
付属の電話機コード

- ・電話コンセントには3種類の方式があります。

●モジュラー式のお宅

モジュラージャック
(モジュラーコンセント)

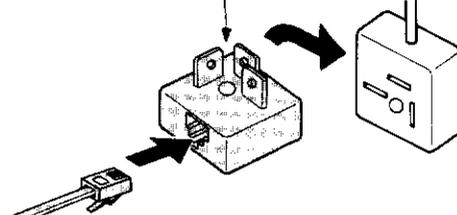
●そのままつなげます。



●3ピンプラグ式のお宅

差し込み型

●市販の3ピンプラグをお求めください。



●直結配線方式のお宅

電話機プレート

ローゼット

●お買い上げの販売店またはお近くの NTT(局番なし116番)にご相談ください。

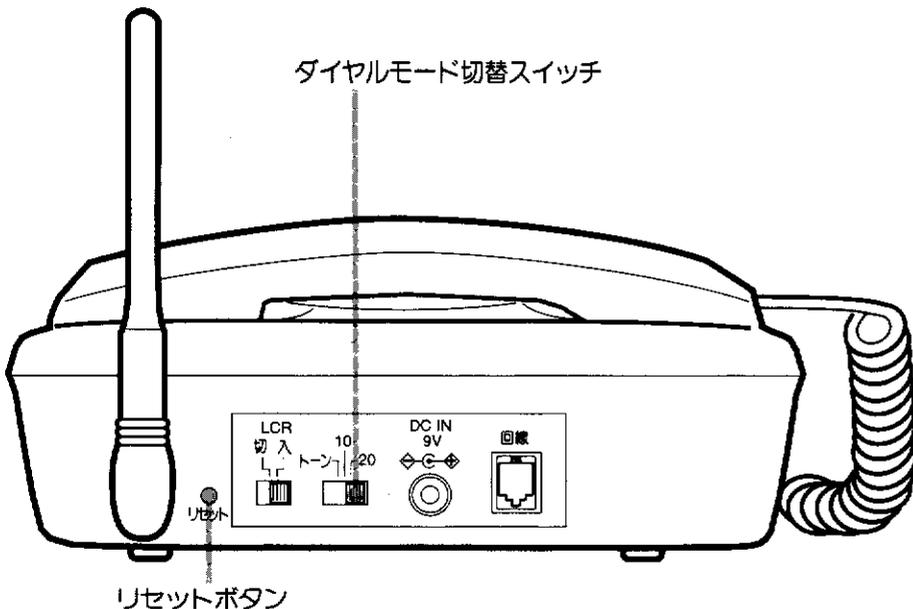
ご注意

- 付属の電源アダプターには、親機専用と充電器専用があります。必ず表示を確認してからお使いください。

電話回線に合わせます

—ダイヤルモードの設定—

- 電話回線には、ダイヤル回線とプッシュホン(トーン)回線*1の2種類があります。



・お使いになる前に、背面のダイヤルモード切替スイッチを電話回線に合わせてください。

*1 プッシュホン(トーン)回線は…

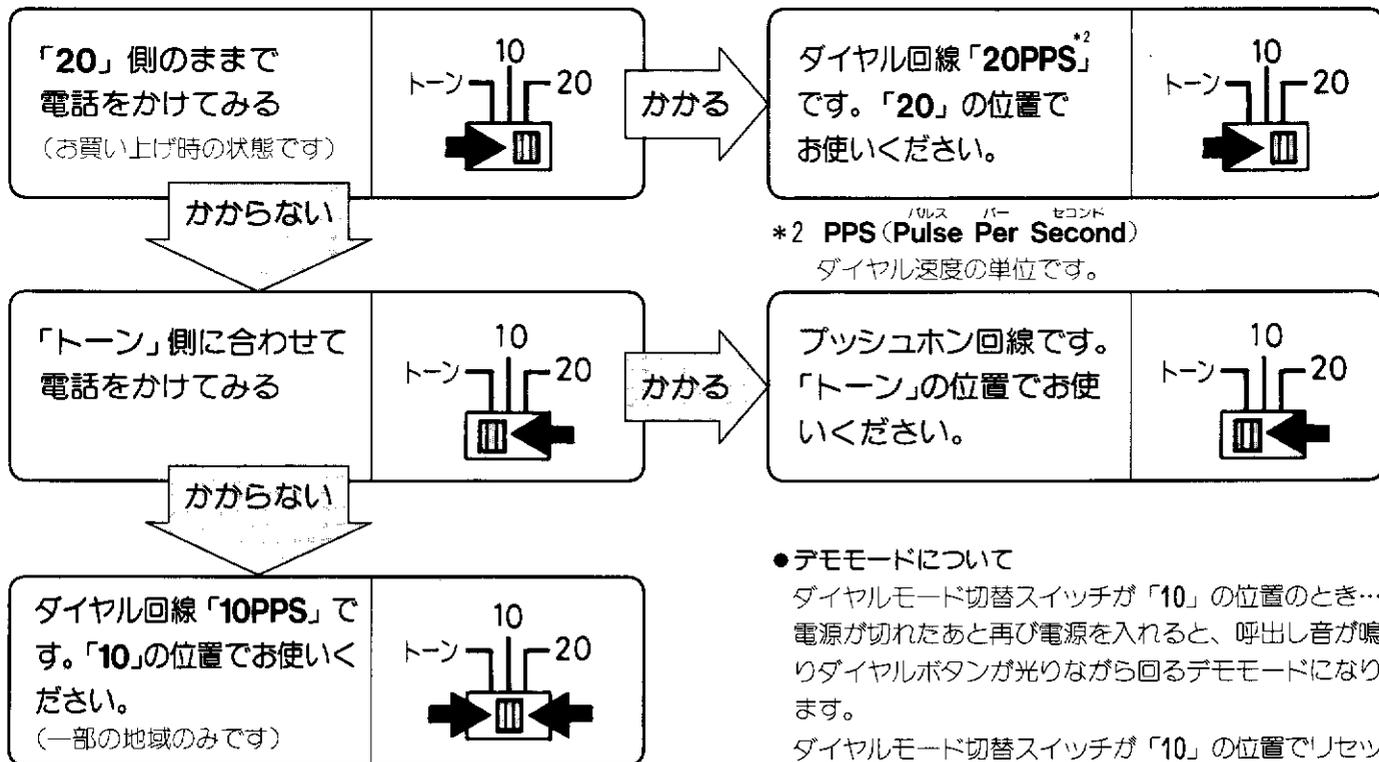
NTTの伝言ダイヤルサービスなどがご利用になれます。

電話回線が不明のときは、**NTT**にお問い合わせください。(局番なし116番)



電話回線を自分で見分けるには

117(時報サービス:有料です)などに電話をかけてみます。

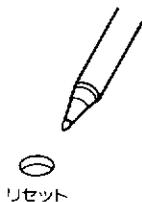


*2 PPS (Pulse Per Second)
パルス パー セCOND
ダイヤル速度の単位です。

- ダイヤルモード切替スイッチが電話回線と合っていないと電話がかからなかったり、違う相手にかかってしまうことがあります。

●電話回線を合わせたら…

各登録操作の前に背面にあるリセットボタンを押してください。



この操作は、電話機各機能の正常動作を確保するために必要です。
リセットボタンを押すと「ピー」音が聞こえ、内蔵のマイコンがリセットされます。

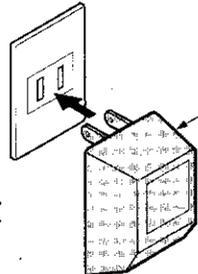
子機を充電します

はじめてお使いになるときは、必ず **9時間以上充電** してください。子機は付属の電池パック(充電式電池)で動作しますので、電池パックを取り付けたのち充電してください。

充電のしかた (本機は無接点充電方式です)

1 充電器に電源アダプターをつなぐ

家庭用コンセント
(いつも電気がきている)
コンセント
AC100V、50/60Hz



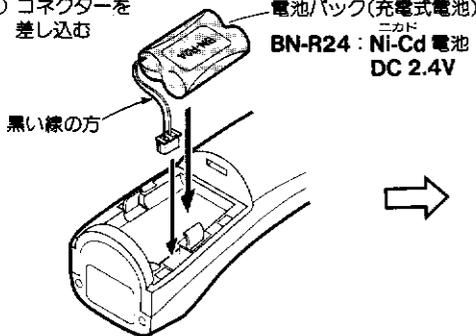
付属の充電器専用電源アダプター
(AA-R908: EIAJ規格・極性統一形プラグ付)
※親機には使えません。



電源アダプターのコードは、溝のなかに押し込んでおきます。
DC IN 9V 端子へ
・プラグはしっかり差し込んでおいてください。

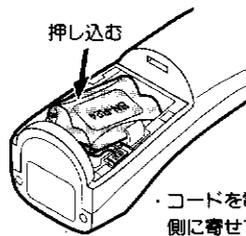
2 電池/パックを取り付ける

① コネクターを差し込む



電池パック(充電式電池)
ニカド
BN-R24: Ni-Cd 電池
DC 2.4V

② 電池パックを入れる



・コードを電池パック側に寄せてスキ間に押し込んでおいてください。

③ フタをしめる

・電池のフタは、手前を先に入れてからしめます。



・「パチン」と音がするまでフタを押し、しっかりしめてください。

3 子機を充電器にのせて充電する (上向き、下向きのどちらでも充電できます)

フル充電時間のめやす
約9時間

使用時間のめやす*(フル充電時)

待受け状態* (充電器に置いてないとき)	→	約210時間
連続通話	→	約10時間

*待受け状態とは:

子機を充電器に置いていなくても、電話がうけられる状態をいいます。外線の呼出し音が鳴ったら、外線ボタンを押して電話に出ます。



家庭用コンセント
AC100V、50/60Hz

・充電中は着信・充電ランプが点灯します。(いっぱい充電されても)ランプは消えません
・充電しすぎになることはありません。

ご注意

- テレビやラジオなどと同じコンセントに電源アダプターをつなぐと、雑音の原因になることがあります。別のコンセントを使うか充電器を離してください。
- 初めて充電するときに限り、着信・充電ランプが点灯しないことがあります。これは電池パックが完全に放電しているためで、約5分以上充電すると点灯します。

子機の電池パックについて

— 充電式電池(BN-R24)を使っています —

子機の電池パックの容量は、着信・充電ランプの点灯状態で分かります。

充電しても使える時間が短くなったときは、電池パックを交換してください。

電池パックの容量の確認

1 充電中に着信・充電ランプの点灯状態で確認する

	点灯状態	使用のめやす
着信・充電 ⬇️ ⬆️	緑色点灯	約2～10時間通話できます。
	赤緑色点灯	通話可能時間はおよそ2時間未満です。
	赤色点灯	通話できません。さらに充電してください。

＜お知らせ＞

- ・上の表は、ランプの点灯状態からの連続通話の目安です。
- ・子機の使用状態によっては、ランプの点灯と通話時間は異なります。
- ・フル充電されて緑色に変わると、充電器から取り上げても着信・充電ランプは点灯しなくなります。これは通話中の電池の消耗を少なくするためです。
- ・通話中に電池パックの容量がなくなると、「ピーツ・ピーツ・ピーツ」の警告音が鳴ります。鳴り始めてから1分で通話が切れます。すぐ充電してください。

●電池パックの交換時期は

使いかたによって異なりますが、およそ2年です。充電しても使える時間が短くなったときは、交換が必要です。電池パックは消耗品です。電池パック(BN-R24)は、お買上げの販売店でお求めください。

●新しい電池パックに交換したら

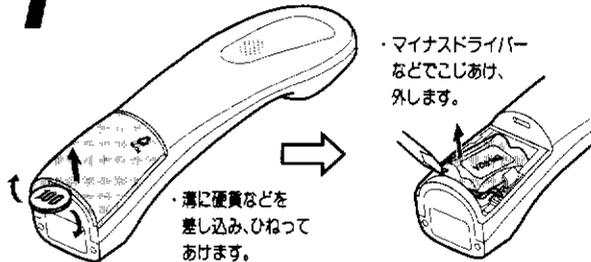
- ・充電器にのせ、いっぱい充電してください。
- ・古い電池パックを火の中に投入したり加熱しないでください。爆発する恐れがあり危険です。

電池パック(充電式電池)のリサイクルについて

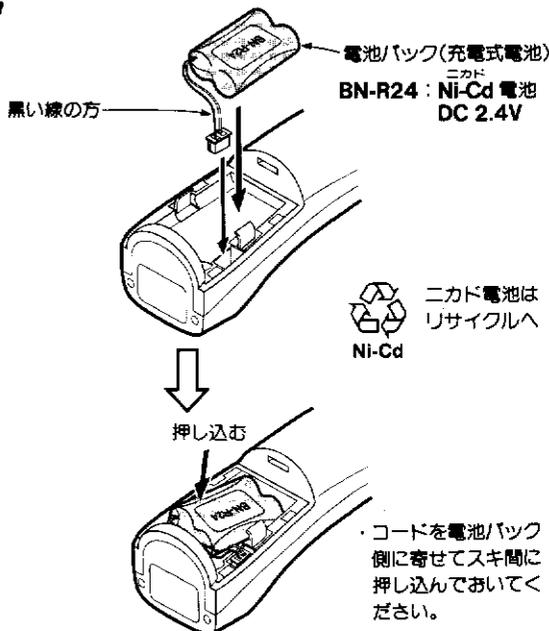
この製品には、ニカド電池を使用しております。ニカド電池は、リサイクル可能な貴重な資源です。ニカド電池の交換およびご使用済み製品の廃棄に際しては、ニカド電池を取り出し、ニカド電池リサイクル協力店へお持ちください。

電池パックの交換のしかた

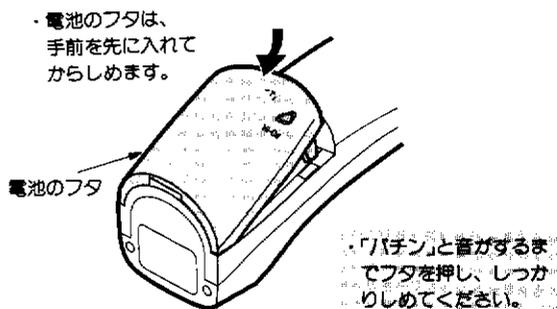
1 電池のフタをあけ電池パックをはずす



2 新しい電池パックと交換する



3 フタを元どおりにしめる



・しっかりしめ、約9時間以上充電してください。

知っておいてほしいこと

登録操作をするときは

短縮/登録ボタンを押したあとは……

短縮/登録



音声ガイド*(使いかたの説明)が聞こえ、

ボタンのランプが点滅します。



各ボタンは20秒以内に操作してください。

- ・20秒以上あけると「ピッ・ピッ・ピッ」音のあと解除されます。はじめからやり直してください。
- ・音声ガイドの途中でも次の操作に移れます。(終りまで聞く必要はありません)

*音声ガイドとは：

使いかたの説明や次に操作するボタンを、電話機が音声で案内してくれます。おたすけ操作ガイドともいいます。

子機で電話をかけるとき…

子機を充電器から取り上げると、



外線ボタンのランプが

早い点滅 → ゆっくり点滅
に変わります。

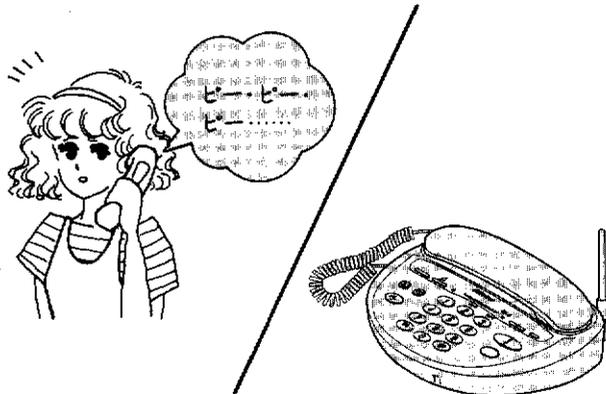
10秒以内にダイヤルボタンを押してください。

- ・10秒以上何もボタンを押さないと、「通話が切れます…」のあと「ピッ・ピッ…」音が鳴ります。さらに10秒以上何もしないと切れて待受け状態に変わります。



通話圏外警告音について

- 通話中、子機が親機から離れすぎると、「ピー・ピー・ピー…」という警告音が鳴ります。



このようなときは、5秒以内に親機に近づいて通話してください。

5秒以上経過すると、相手には親機から保留メロディーが送られます。

- 親機に近づいても警告音がとまらないときは…

- 1 外線 ボタンを押していったん切る
- 2 親機に近づいてからもう一度 外線 ボタンを押す



(1分以上警告音が鳴ると通話は切れます)

- 使用できる範囲を確かめておきましょう。

使用範囲外では、電話がかかってきたとき子機の呼出し音が鳴りません。また子機で電話をかけようとすると、「ピー・ピー…」と警告音が鳴ります。あらかじめ内線通話(34ページ参照)により、使用できる範囲をお確かめください。

停電したとき…

親機は

受話器を使った通話はできます。ただしα-LCR2と留守番機能は使えません。内蔵の電池/パックにより記憶内容(時刻や暗証番号など)は、約3日間保持されます。

(親機の電池/パックの容量がなくなると停電時の通話はできなくなります。連続通話で約7時間までです。)

子機は

使用できません。

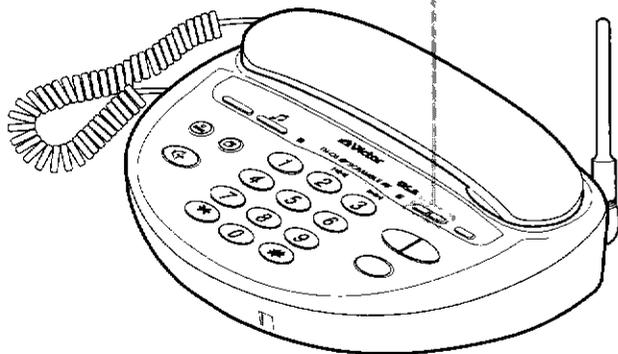
呼出し音量、スピーカー音量の調節

呼出し音量の切替 — 外線の呼出し音量が変えられます。 —

●親機の場合

受話器を置いたまま音量ボタンを押して呼出し音量を設定します。
「切」にすると外線の呼出し音が鳴らなくなります。
(内線の呼出し音は鳴ります)

音量ボタン



●子機の場合

・呼出し音を鳴らなくするには



外線ボタンのランプを消し
(待受け状態) # ボタン
を2秒以上押します。
「ビー」音のあと呼出し音は
「切」に設定されます。
(内線呼出し音は鳴ります)

準備

・鳴るように戻すには

呼出し音「切」に設定してあるとき、外線
ボタンのランプを消し(待受け状態) #
ボタンを「ビツ」音が鳴るまで(約2秒)
押します。



小 音量 大
: 切 → 小 → 中 → 大 と押すごとに大きくなり
ます。



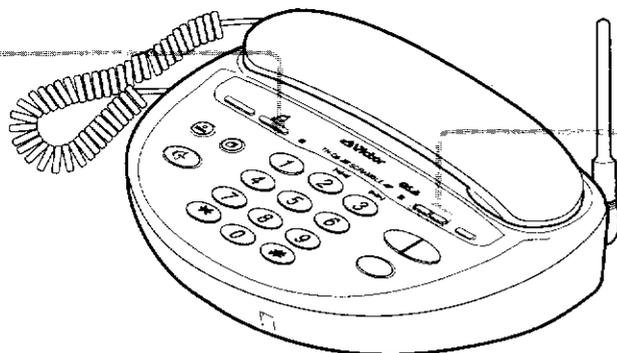
小 音量 大
: 切 ← 小 ← 中 ← 大
(「切」に設定すると音声で「切です」と知らせます)



スピーカー音量の調節

スピーカーホン時の音量や保留メロディー、モーニングコール音などの大きさが5段階に設定できます。
ただし音量を「小」にしてもスピーカー音は小さく出ます。(スピーカー音を切ることはできません)

♪(保留)ボタン

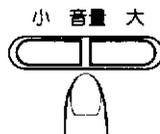


音量ボタン

●保留メロディーでスピーカー音量を調節するには

1 受話器を取り上げ ♪(保留)ボタンを押す

2 音量ボタンを押してスピーカー音量を調節する



・「大」側を押すと大きくなります。
「小」側を押すと小さくなります。

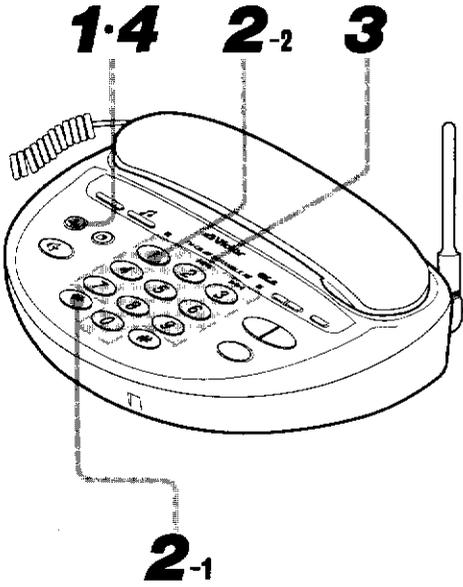
3 ♪(保留)ボタンを押してから受話器を置く

●スピーカーホンで通話中に調節するときは、直接音量ボタン
を押してください。

ご自宅の電話番号の登録

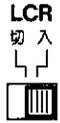
ご自宅の電話番号を市外局番から登録しておく、自動的に日付と時刻およびNTTの通話料金データが登録されます。

ご自宅の電話番号の登録 (α-LCR2を利用するときは、必ず登録してください)

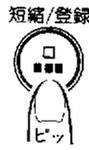


確認

- 背面のLCR切替スイッチが「入」側になっているか確認してください。
(お買い上げ時は「入」側になっています)



1 短縮/登録ボタンを押す



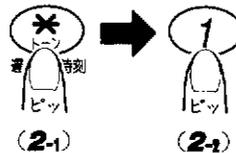
赤色が点灯しています

・音声ガイド(使いかたの説明)が聞こえます。途中で2の操作に移れます。

(●ボタンのランプが点滅しますが、操作には関係ありません)

20秒以内に

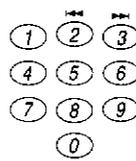
2 * → ダイヤルボタン ① を押す



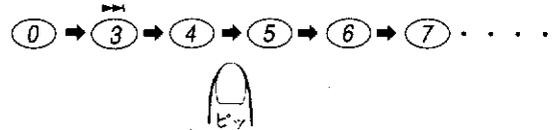
あなたの電話番号を市外局番から入力したあとに登録ボタンを押してください。

20秒以内に

3 電話番号を市外局番から押す(9または10ケタ)



例: 03-4567-..... のとき



20秒以内に

4 短縮/登録ボタンを押す



登録が終わると α-LCR2 ランプが点灯し...



消灯

「ビー」
あなたの電話番号は
03-4567...ですね。

と聞こえ番号の確認ができます。

・番号を間違えると「ビッビッビッ」音のあと「もう一度あなたの電話番号を市外局番から入力したあとに...」と聞こえます。3の操作をやり直してください。

お願い

- 各ボタンは20秒以内に操作してください。それ以上あけると「ビッ・ビッ・ビッ」音のあと解除されます。最初からやり直してください。

● 登録した電話番号を変更するには

1 の操作からやり直してください。

- α-LCR2に申し込みをすると時刻のズレは自動的に補正されます。申し込みをしないときは、自動的に補正されませんのでご自分で時刻を合わせ直してください。(→ 17 ページ参照)

〈お知らせ〉

- DDIと契約されていない場合、ご自宅の電話番号を登録すると、DDIより加入案内の電話がかかってくる場合があります。

● 電話番号を登録すると...

料金データをうけとるため、電話機が α-LCR センターへ自動的に電話をかけ、オンライン通信を行ないます(このときの通話料金はかかりません)。

● 電話番号登録後、電話機が料金データをうけとると以下の機能がご利用になれます。

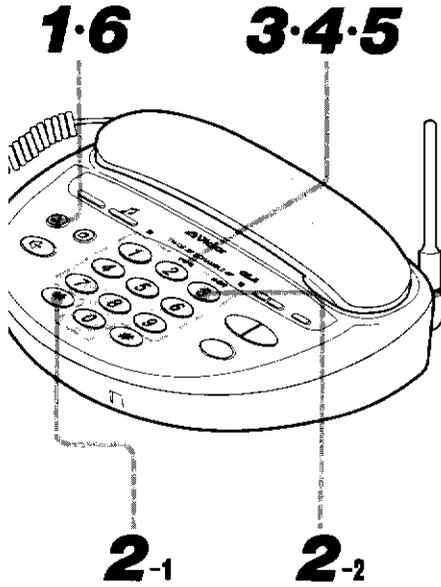
- ・ 日付と時刻の自動登録

(ご利用になれるまでには電話番号登録後、受話器を取り上げたり他の登録操作などをしない状態で約1時間かかります。これらの操作をしたときは、半日~数日かかります)

年月日と時刻、曜日の登録

電話機内蔵の時計を今現在の年月日と時刻、曜日に合わせておくと、留守中の用件がいつ録音されたかわかります。

年月日と時刻、曜日の登録 —電話番号が登録済みのときは必要ありません。



受話器を置いたまま

1 短縮/登録ボタンを押す

短縮/登録



・音声ガイド(使いかたの説明)が聞こえます。途中で2の操作に移れます。

(※ボタンのランプが点滅しますが、操作には関係ありません)

20秒以内に

2 * → ダイヤルボタン 3 を押す

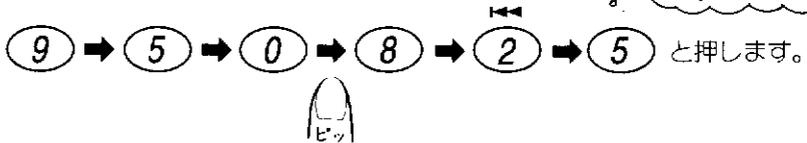


年月日、入力してください。

20秒以内に

3 西暦の下2ケタと月日を入力する

例：1995年8月25日は

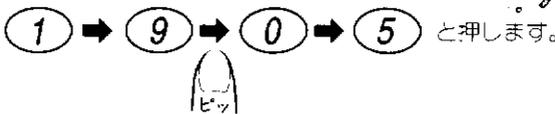


時刻を24時間制で4ケタ入力してください。

20秒以内に

4 現在時刻を入力する(4ケタで入力：24時間表示です)

例：午後7時5分は



曜日を入力してください。日曜日……

20秒以内に

5 曜日を入力する

例：月曜日の場合



登録ボタンを押してください。

使用するダイヤルボタン

使用するダイヤルボタン

日 →	①	木 →	⑤
月 →	②	金 →	⑥
火 →	③	土 →	⑦
水 →	④		

20秒以内に

6 短縮/登録ボタンを押す

短縮/登録



95年8月25日
午後7時5分
月曜日です。

・音声で年月日と時刻、曜日が聞こえ、ボタンも光ります。

- 時刻を合わせ直すには…
右の1～6の操作をしてください。
α-LCR2に申し込みをすると、時刻のズレは料金データの更新時に自動的に補正されます。

- 時刻と曜を確認するには
通話していないとき
* ボタンを押します。
(子機はできません)
音声と光で確認できます。

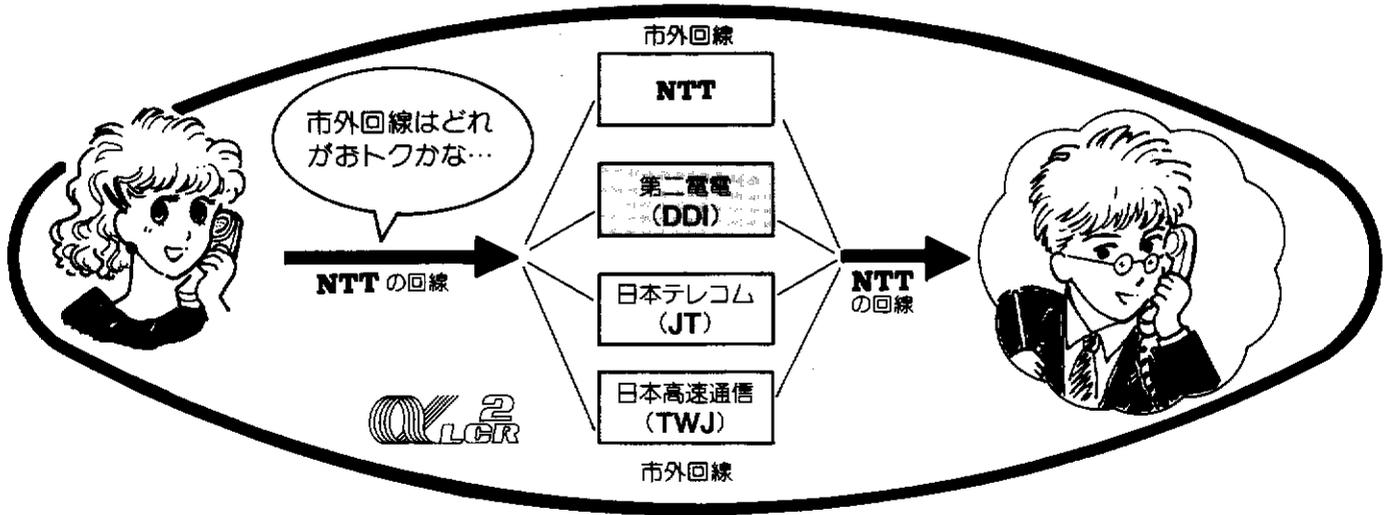


α-LCR²について

アルファエリシーアールツ

● α-LCR² (Least Cost Routing : 最安値回線自動選択) とは

NTTの市外電話回線の他に第二電電 (DDI) や日本テレコム (JT)、および日本高速通信 (TWJ) を利用し、通話料金のおトクな市外回線を自動的に選択する機能のことです。



- この α-LCR² を利用するには、α-LCR センター(DDI)への申し込みが必要です。添付の「 ご利用申込書」で申し込みをしてください。(すでに DDI に加入、または α-LCR をご利用のときも申し込みが必要です)
- ご利用になるための手続等は 19 ~ 21 ページをご覧ください。
- DDI と契約後は、市外電話をかけるとき今までどおりダイヤルするだけで自動的におトクな市外回線が選択されます。

お問い合わせ先

●第二電電 (DDI)

α-LCR センター ☎0077-772 (通話料無料)
☎0120-17-4077 (通話料無料)
受付時間9時~21時(年中無休)

他の新電電*をご利用になるときも、新電電各社に申し込みをしてください。

●日本テレコム (JT) ☎0120-0088-82 (通話料無料)
●日本高速通信 (TWJ) ☎0120-03-0070 (通話料無料) 東京
☎0120-06-0070 (通話料無料) 大阪

●お客様のご自宅に伺っての工事はありません。

●DDI を利用した通話は、DDI より請求されます。

(DDI ご利用の基本料金は、一切かかりません)

NTTからは、NTTの基本料金と DDI を利用しなかったNTTの通話料金等が請求されます。

JT や TWJ を利用した場合も同じです。

*新電電とは：

市外電話専門のサービス会社です。DDI、JT および TWJ の3社があり、各社とも市外回線の部分のみを加入者に提供し、端末回線は NTT の既設の回線を利用しています。

α-LCR2のデータ送信について

● α-LCR2のデータメンテナンスについて

この製品は、α-LCR2を正しく動作させるために料金データを記憶する必要があります。料金データは、α-LCRセンターとのオンライン通信により、次のような場合自動的に最新データが記憶されます。

- ・ α-LCR2ご利用申し込み後
- ・ 1～2か月に1度

オンライン通信中(α-LCRランプは消灯)に、電話をかけようとするとき「こちらはDDIでございます。ただ今データを書き替えていますのでしばらくお待ちください」が聞こえ、かけられません。5～6分待つてからおかけ直してください。

(α-LCRランプの緑色が点灯すれば、使えます)

● LCR動作のために

電話機本体がα-LCR2データ受け取りのため、α-LCRセンターに向け自動的に電話をかけることがあります。これは、お客様がお使いになる地域の料金情報を送るために、技術的に必要な動作です。(料金無料)

● α-LCRセンターからの料金データの書き替え等を自動的に行なうために

外出するときは、必ず留守番に設定しておいてください。自動的にデータの書き込みが行われ便利です。

● N-ID 地域では、ご利用できません。

新電電各社では、誰が電話をかけたかを確認するために、NTTからID(識別番号)を送ってもらいます。ただし、NTTの交換機によっては、IDを送れる地域と送れない地域…N-ID地域があります。N-ID地域についてはα-LCRセンターにお問い合わせください。

〈お知らせ〉

● 次のような場合は、α-LCRセンターにご連絡ください。

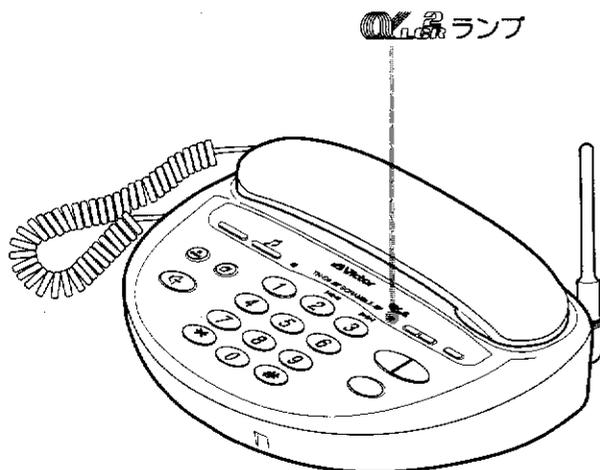
- ① 転居等により、住所・電話番号が変わったとき
- ② α-LCRランプが消えたとき
- ③ すでにα-LCRをご利用のとき
- ④ 通話料金等でご質問があるとき
- ⑤ 並列接続で電話機をご利用になるとき
- ⑥ 電話機にご自宅の電話番号を登録した後に、故障等で電話機を取り替えたとき

α-LCRセンター 0077-772 (通話料金無料)

0120-17-4077 (通話料金無料)

受付時間：9時～21時(年中無休)

α-LCRランプの表す意味

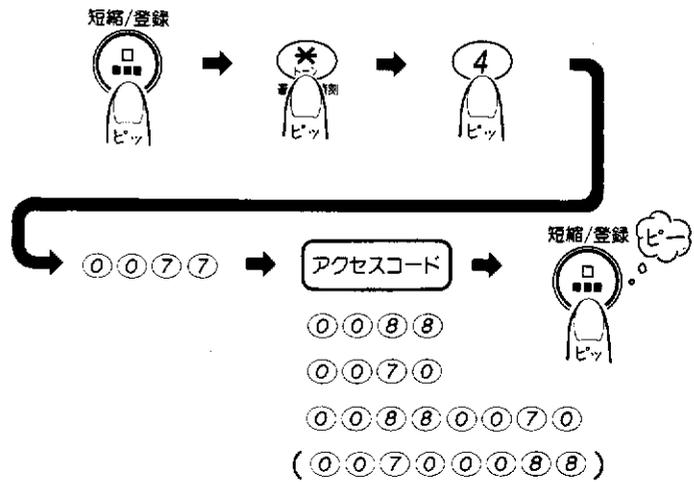


赤色点灯	ご自宅の電話番号がまだ電話機に登録されていないとき
消える(消灯)	α-LCRセンターと手続き中のとき
緑色点灯	α-LCRセンターからの料金データが記憶されα-LCR2が利用できるとき
緑色点滅	新電電を選んだとき(ダイヤル中5秒間のとき)

第二電電 (DDI) 以外の新電電を利用するには

- DDI への登録手続き終了後、日本テレコム (JT) や日本高速通信 (TWJ) を α -LCR2 で利用するには、新電電各社と契約後アクセスコード* (接続番号) を登録してください。

- 短縮/登録ボタンを押す
- $\textcircled{*}$ \rightarrow ダイヤルボタン $\textcircled{4}$ を押す
- 0077 と押す
- 他の新電電のアクセスコードを押す
 - JT 0088
 - TWJ 0070
 - JT と TWJ 00880070
(または 00700088)
- 短縮/登録ボタンを押す



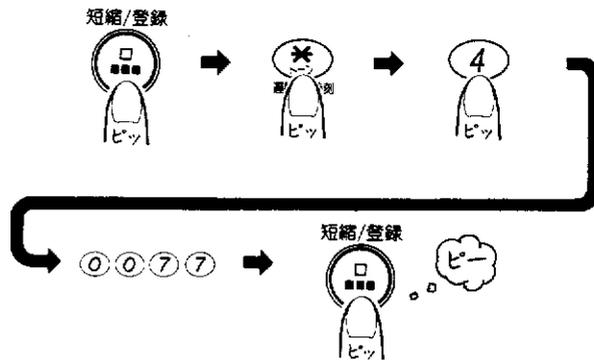
*アクセスコードとは：

新電電を利用するためにダイヤルする番号 (JT の 0088、TWJ の 0070) のことです。

- JT および TWJ の両方を登録した場合、通話料金が同じときは先にアクセスコードを登録した方を優先して選択します。

●アクセスコードの削除

- 短縮/登録ボタンを押す
- $\textcircled{*}$ \rightarrow ダイヤルボタン $\textcircled{4}$ を押す
- 0077 と押す
- 短縮/登録ボタンを押す



●電話会社の料金割引サービスを利用するには

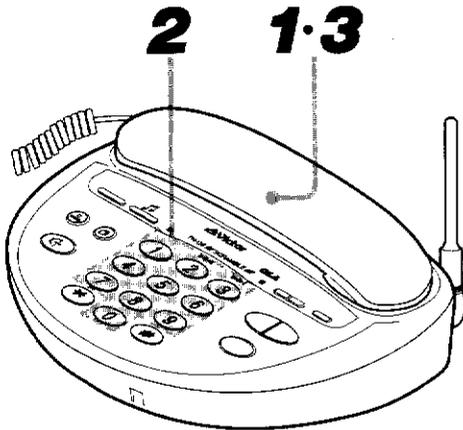
本機の α -LCR2 は電話会社の通話料金/パックサービスに対応していません。

通話料金/パックサービスをご利用の場合、 α -LCR2 は正しく働きませんので、 α -LCR 切替スイッチを「切」にして使用してください。

電話をかけるには

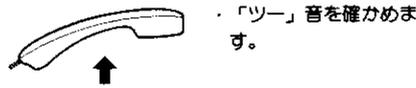
子機が充電器に置いてあるときは、子機を取り上げるだけでかけられます。終わるときは充電器に置くだけで切れます(フック通話機能といいます)。

電話をかけるには

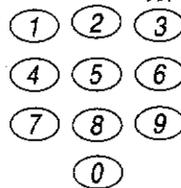


親機でかけるには

1 受話器を取り上げる



2 電話番号をダイヤルする



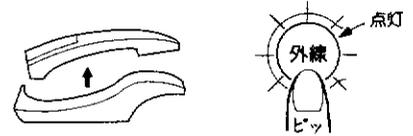
・押したボタンが明るく光ります。



子機でかけるには

1 子機を取り上げる

・充電器に置いてあるとき ・待受け状態のとき



・「ツー」音を確認めます。

10秒以内に

2 電話番号をダイヤルする

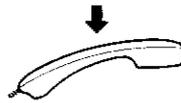


・暗いところでも使いやすいようにボタンのランプが点灯しています。



●通話が終わったら

3 受話器を置く



3 充電器に置く

・または



* 待受け状態とは：

子機を充電器に置いていなくても、電話がかけられる状態をいいます。

●受話音量を変えるには

親機の場合

1 受話器を取り上げる

2 音量ボタンで設定する



「標準」に戻すとき 「大」にするとき
(「ツー」音で確認できます)

3 受話器を置く

子機の場合

1 子機を充電器から取り上げる



・待受け状態のときは外線ボタンを押します。

2 音量ボタンを押す



・押すごとに

標準 ⇄ 音量大

と交互に変わります。
(「ツー」音で確認できます)
お買い上げ時は「標準」に設定されています。

3 充電器に置く



2

＜お知らせ＞

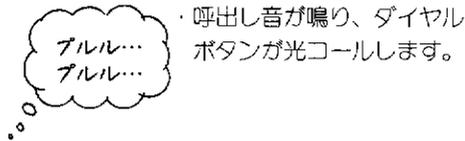
●子機を充電器から取り上げたとき、10秒以上何もボタンを押さないと「ピッ・ピッ…」音のあと切れて待受け状態に変わります。

電話をうけるには

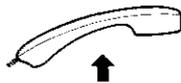
電話をうけるには

親機でうけるには

- 電話がかかってくると

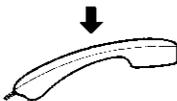


1 受話器を取り上げる



- 通話が終わったら

2 受話器を置く



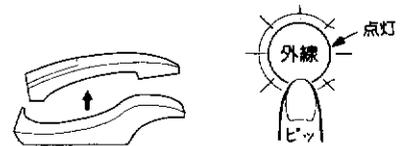
子機でうけるには

- 呼出し音が鳴り、着信・充電ランプが点滅します。



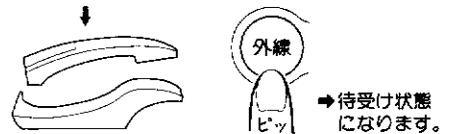
1 子機を取り上げる

- ・充電器に置いてあるとき
- ・待受け状態のとき



2 充電器に置く

- ・または



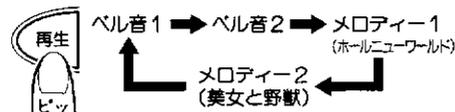
●呼出し音を変えるには

親機の場合

1 短縮/登録ボタンを押す

2 再生ボタンを押して呼出し音を選ぶ

- ・押すごとに



希望の呼出し音になったら

3 短縮/登録ボタンを押す

- ・選んだ呼出し音が1回鳴ります。

子機の場合

1 子機を充電器から取り上げ短縮ボタンを押す



2 リモコンボタンを押して呼出し音を選ぶ



- ・押すごとに



希望の呼出し音になったら

3 短縮ボタンを押す



4 充電器に置く



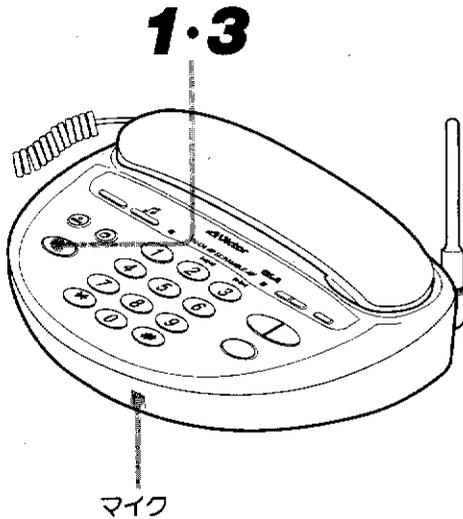
音量ボタン

- 呼出し音量の切替は **15** ページをご覧ください。

スピーカーホンを利用するには

忙しくて手が離せないときなどにスピーカーホンボタンを押すと、受話器(または子機)を置いたまま話せます。

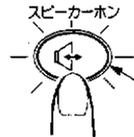
受話器または子機を置いたまま話すには



親機

電話がかかってきたら

- 1 スピーカーホンボタンを押す

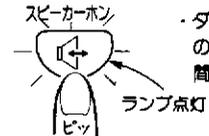


・ダイヤルボタンのランプが10秒間点灯します。

子機

電話がかかってきたら

- 1 スピーカーホンボタンを押す



・ダイヤルボタンのランプが10秒間点灯します。

- 2 親機のマイクに向かって話します

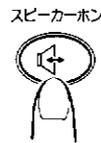
- ・相手の声はスピーカーから聞こえます。(受話器を取り上げると受話器での通話になります)
- ・スピーカー音量は、音量ボタンで変更されます。

- 2 子機のマイクに向かって話します

- ・相手の声はスピーカーから聞こえます。(子機を取り上げると子機での通話になります)
- ・スピーカー音量は、音量ボタンで変更されます。

●通話が終わったら

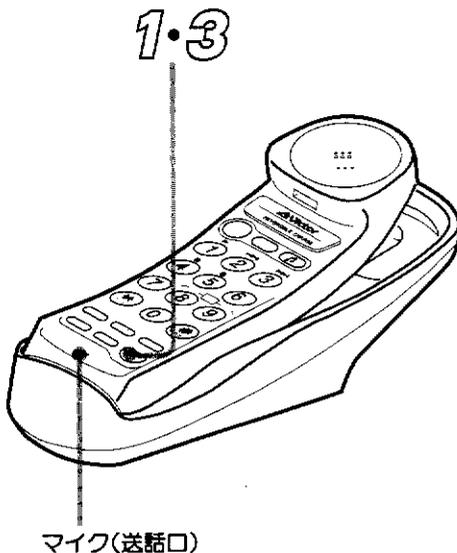
- 3 スピーカーホンボタンを押す



- 3 スピーカーホンボタンを押す



・充電器に置いてないときは、外線ボタンを押して切ります。



●オンフックダイヤルを利用するには

受話器(または子機)を置いたままかけられます。

- 1 スピーカーホンボタンを押す

・「ツー」音を確かめます。

- 2 相手の番号をダイヤルする

- 3 相手が出たらそのまま話す

・受話器(または子機)を取り上げて話すこともできます。

通話が終わったら

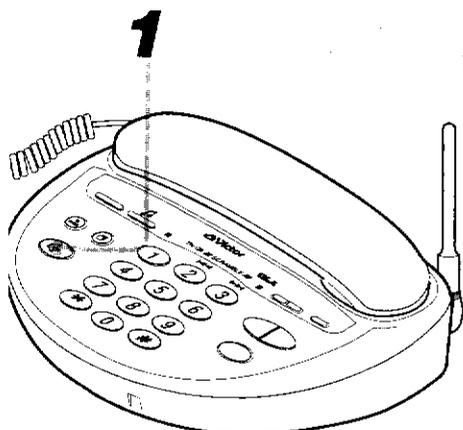
- 4 スピーカーホンボタンを押す

●ご注意

- 相手と同時に話すと、どちらかの通話が途切れることがあります。スピーカーホンは、相手の話が終わってからこちらが話すとスムーズな会話ができます。
- 周囲が騒がしいときは、会話が途切れて聞き取りにくくなる場合があります。
- 親機や子機の周囲に物を置いたり手をかざすと、ハウリング(「ピー」という音が出る現象)の原因となることがあります。

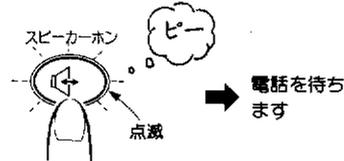
電話がかかってきたとき、親機または子機に触れずに応答することができます。水仕事中等などに使うと便利です。

お先にスピーカーホンを使って通話するには (フンタッチスピーカーホン) といひます



親機

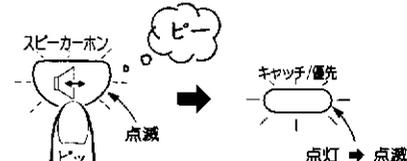
1 スピーカーホンボタンを2秒以上押す



・2秒以上押す。

子機

1 スピーカーホンボタンを2秒以上押す



・2秒以上押す。

電話を待ちます

●電話がかかってくると約10秒でつながります。

(1時間を経過しても電話がかかってくないと自動で解除されます)

2 親機のマイクに向って話します

⋮

・通話が3分を経過すると

通話が切れますが聞こえます。



・通話を続けるときは、スピーカーホンボタンを押すか、または受話器を取り上げてください。
(何もしないと5秒後に切れます)

2 子機のマイクに向って話します

⋮

・通話が3分を経過すると

通話が切れます。外線ボタンを押してください。が聞こえます。

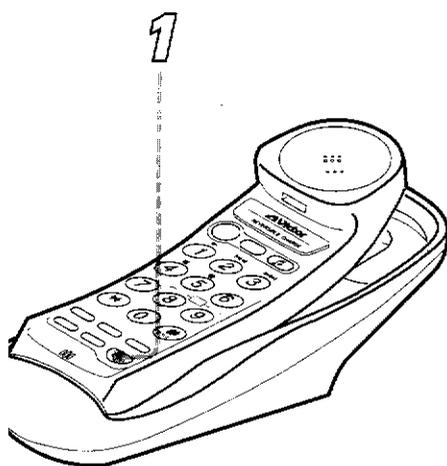


・通話を続けるときは、スピーカーホンボタンを押してください。充電器にあるときは、子機を取り上げるか外線ボタンを押しても通話できます。
(何もしないと5秒後に切れます)

●3分以内に相手が切ったときは、「ツー・ツー…」音のあと自動で切れます。

ご注意

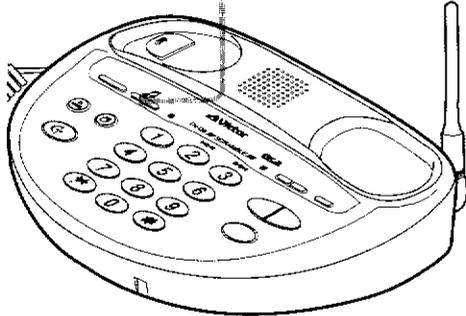
- 親機と子機を一緒に設定することはできません。どちらか一方に限ります。また、通話が終わると自動で解除されます。



通話の相手に待ってもらうには(保留)

通話中、相手の方に待ってもらうときは、保留メロディー（曲名：ホール・ニュー・ワールドまたは美女と野獣）を流すことができます。

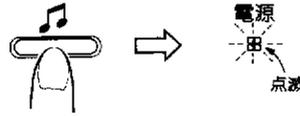
1・2



通話の相手に待ってもらうとき

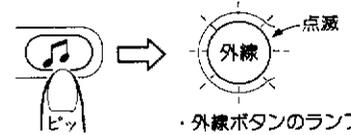
親機で通話中に

1 ♪(保留)ボタンを押す



子機で通話中に

1 ♪(保留)ボタンを押す



・外線ボタンのランプが点滅に変わります。

●相手の方には保留メロディーが送られます。

(こちらの声は、相手に聞こえません)

お買い上げのときは「ホール・ニュー・ワールド」です。

再びお話しするには

2 ♪(保留)ボタンを押す



・保留が解除されます。
電源ランプは点灯に戻ります。

2 ♪(保留)ボタンを押す



・保留が解除されます。



1・2

●保留中は受話器を親機(子機は充電器)に置くこともできます。

通話は切れません。再びお話しするときは、受話器(または子機)を取り上げるだけでつながります。→自動保留解除になります。

●受話器を親機に置いて保留中に子機を充電器から取り上げると、子機で話せます。

また子機を充電器に置いて保留中に受話器を取り上げると、親機で話せます。

→詳しくは 27 ページ「1人転送」をご覧ください。

●保留メロディーを変えるには(親機・子機とも)

1 短縮/登録ボタンを押す(子機は短縮ボタン)

2 ♪(保留)ボタンを押して選ぶ

・押すごとに

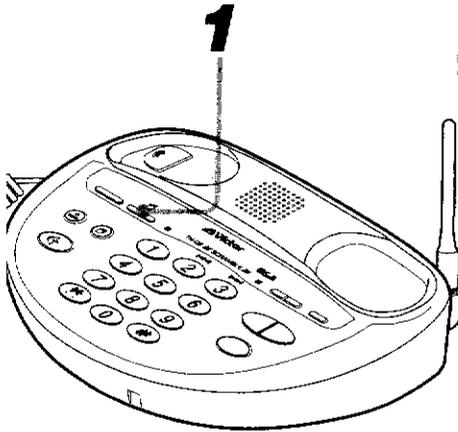
「ホール・ニュー・ワールド」 ↔ 「美女と野獣」が選べます。

3 短縮/登録ボタンを押す(子機は短縮ボタン)

・「ピー」音のあと設定され、親機の場合選んだ保留メロディーが聞こえます。

外線との通話を子機（または親機）でとり直すことができます。

1人転送 子機または親機で通話をとり直すには



親機での通話を子機でとり直すには
通話中に

1 ♪(保留)ボタンを押す



・相手の人には保留メモ
リィが送られます。
(保留転送)

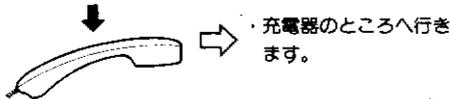
子機での通話を親機でとり直すには
通話中に

1 ♪(保留)ボタンを押す



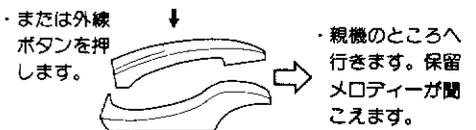
・相手の人には保留メモ
リィが送られます。
・外線ボタンのランプが
点滅に変わります。

2 受話器を置く



・充電器のところへ行き
ます。

2 子機を充電器に置く



・または外線
ボタンを押
します。

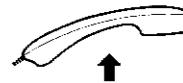
・親機のところへ
行きます。保留
メモリィが聞
こえます。

3 子機を充電器から取り上げる



・待受け状態のときは、
外線ボタンを押します。

3 受話器を取り上げる



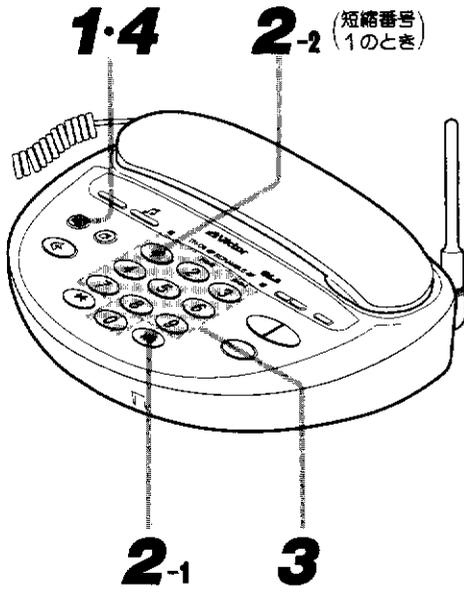
●保留が自動的に解除され、外線の人とお話してできます。

子機(または受話器)を取り上げる代わりに、スピーカーホンボタンを押してとり直す
こともできます。スピーカーホンによる通話になります。

短縮ダイヤルの使いかた

よく使う電話番号は、短縮番号(ダイヤルボタン①～⑨)に登録しておく
と便利です。最大16ケタまでの電話番号が、親機・子機別々に登録できます。

短縮ダイヤルの登録 ー変更も同じ操作になりますー



親機の登録(受話器を置いたまま)

1 短縮/登録ボタンを押す

短縮/登録

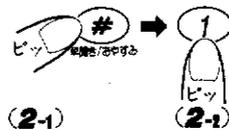


・音声ガイド(使いかたの説明)が聞こえます。

20秒以内に

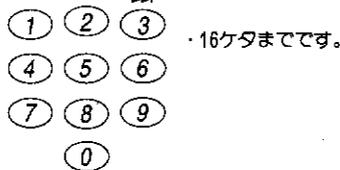
短縮番号1にするとき

2 # →ダイヤルボタン①を押す



20秒以内に

3 相手の電話番号を押す



20秒以内に

4 短縮/登録ボタンを押す

短縮/登録



・登録した電話番号が光と音声で確認できます。

子機の登録

1 子機を取り上げ短縮ボタンを押す

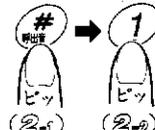


短縮
ビッ

20秒以内に

短縮番号1にするとき

2 # →ダイヤルボタン①を押す



20秒以内に

3 相手の電話番号を押す

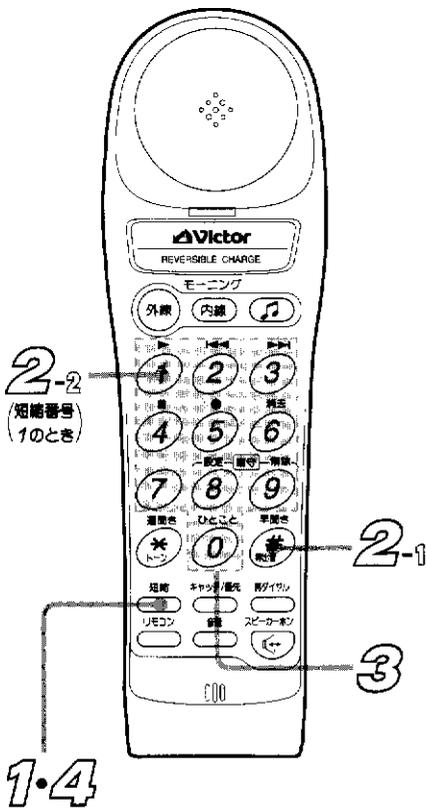


20秒以内に

4 短縮ボタンを押す



短縮
ビッ



●続けて別の電話番号を登録するには

上記の操作をくり返し、②～④のボタンに別の電話番号を登録してください。

親機の場合、手順2で#ボタンを押すと、登録されていない番号のダイヤルボタンのランプが点滅します。

●確認は

・親機：受話器を置いたまま

短縮/登録



登録してあるダイヤルボタンが光ります。

→短縮番号(①～④)を押す

(光と音声で電話番号を知らせます)

・子機：確認できません。

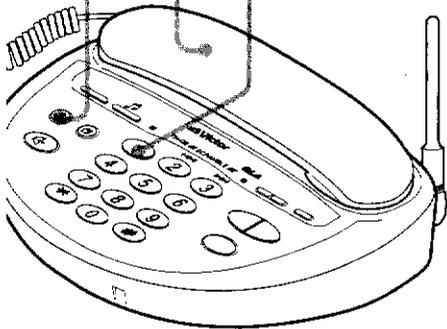
●取消しは

・親機：1→2→4

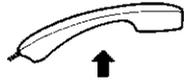
・子機：1→2→4 の操作をすると取消されます。

短縮ダイヤルで電話をかけるには

2-1 1 2-2 (短縮番号1のとき)

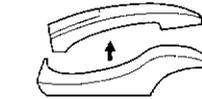


親機でかけるには
1 受話器を取り上げる



・「ツーン」音を確かめます。

子機でかけるには
1 子機を取り上げる

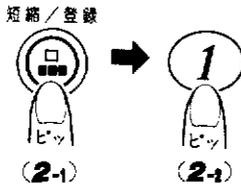


・「ツーン」音を確かめます。

・待受け状態のときは、外線ボタンを押します。

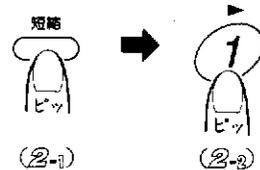
2 「短縮/登録ボタン→短縮番号」を押す

例：短縮番号1のとき



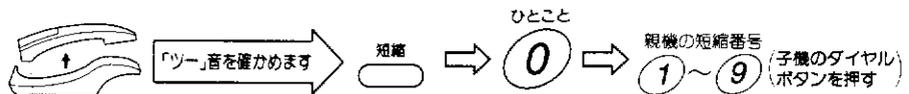
2 「短縮ボタン→短縮番号」を押す

例：短縮番号1のとき



●登録されている電話番号でダイヤルされます。
相手が出たらお話しください。

●子機から親機の短縮番号を使ってかけるには



(待受け状態のときは) 外線ボタンを押す

これで親機の短縮番号でダイヤルされます。

2-2 (短縮番号1のとき)

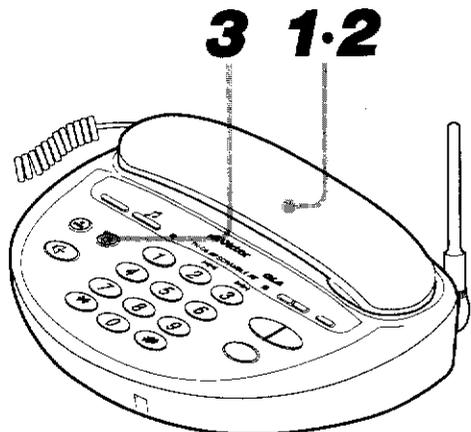
2-1



かけ直すには(再ダイヤル)

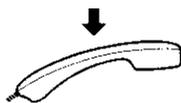
相手がお話し中のときや伝え忘れがあったとき、簡単にかけ直しができます。
32ケタまでの電話番号がかけ直しできます。

同じ相手にかけ直すには



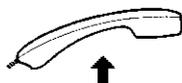
親機でかけ直すには

1 いったん受話器を親機に置く



しばらくってから

2 受話器を取り上げる



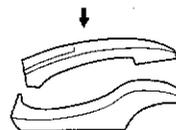
・「ツー」音を確かめます。

3 再ダイヤルボタンを押す



子機でかけ直すには

1 いったん子機を充電器に置く



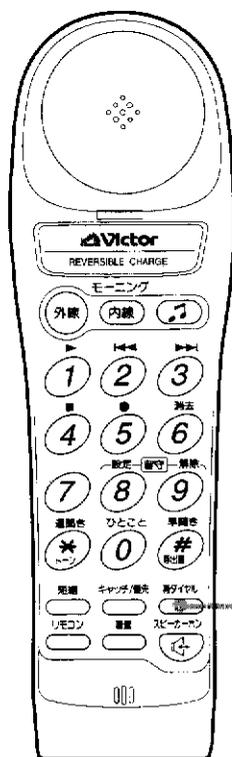
・または  ボタンを押します。→待受け状態になります。

2 子機を取り上げる



・待受け状態にしたときは、 ボタンを押します。

3 再ダイヤルボタンを押す



●最後にかけた電話番号が自動的にダイヤルされます。
(再ダイヤルは親機・子機別々の動作になります)

●最後にかけた電話番号を他の人に知られたくないときは…

親機

1 受話器を取り上げ、「ツー」音を確かめる

2 ダイヤルボタン①～⑨のいずれか一つを押す

3 受話器を置く

子機

1 子機を充電器から取り上げ、「ツー」音を確かめる

2 ダイヤルボタン①～⑨のいずれか一つを押す

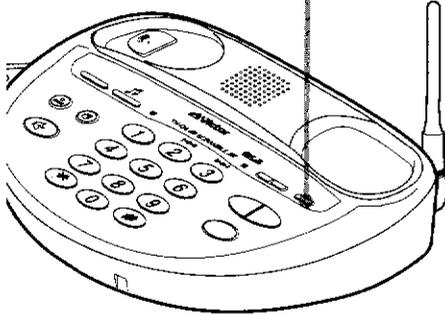
3 子機を充電器に置く

キャッチホン(通話中着信サービス)を利用するには

キャッチホンとは、通話中に別の人からかかってきた電話に出られる機能のことです。キャッチホンを利用するためには、NTTとの契約が必要です。

キャッチホンを利用するには

1・2



通話中に電話がかかってくると「ブルル・ブツツ」音が知らせてくれます。

「ブルル・ブツツ」音が鳴っている間に

親機

1 キャッチボタンを「ポン」と押す



・あとからかけてきた人と話せます。

子機

1 キャッチボタンを「ポン」と押す



・あとからかけてきた人と話せます。

はじめの人に戻すには

2 キャッチボタンを「ポン」と押す



2 もう一度キャッチボタンを「ポン」と押す



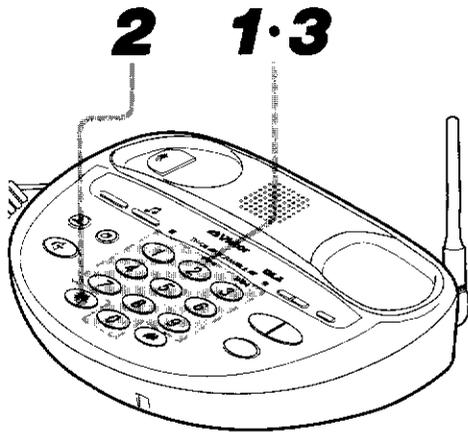
1・2

- キャッチホンを利用するとき以外にキャッチボタンを押すと通話は、切れます。
(キャッチボタンは、NTTの通話中着信サービス「キャッチホン」を利用するためのボタンです)

トーン信号による各種サービスの利用

ダイヤル回線でお使いの方も、一時的にトーン信号(ビツポツパツの音)を使った航空券予約や0990で始まる各種サービスが受けられます。

各種サービスを利用するには



親機

- 1** 相手先にダイヤルする
 ・希望するサービスの電話番号を押す。



相手につながるとテレホンサービスの説明が聞こえます。

- 2**  ボタンを押す
通話中/再発

・ダイヤルボタンを押すとトーン信号が送られるようになります。

- 3** 相手先の指示にしたがってダイヤルボタンを押す

子機

- 1** 相手先にダイヤルする
 ・希望するサービスの電話番号を押す。

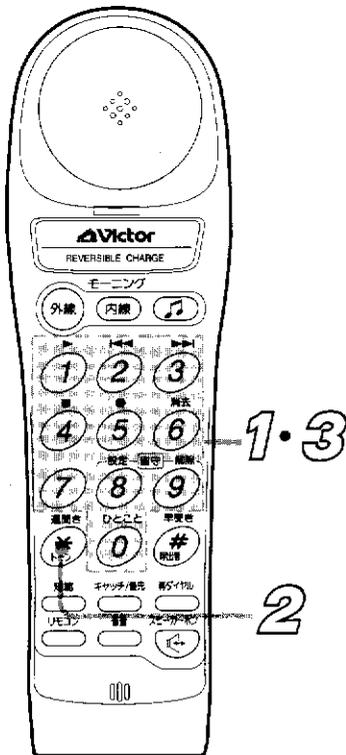


相手につながるとテレホンサービスの説明が聞こえます。

- 2**  ボタンを押す
通話中

・ダイヤルボタンを押すとトーン信号が送られるようになります。

- 3** 相手先の指示にしたがってダイヤルボタンを押す



- 電話を切ると元のダイヤル回線に戻ります。
- 具体的な使いかたは、各サービス窓口にお問い合わせください。

〈お知らせ〉

- JRの座席予約サービスやNTTの伝言ダイヤルは、プッシュホン回線専用です。ダイヤル回線ではつながりません。

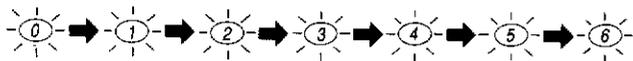
光るダイヤルボタンについて (親機のみ)

電話をかけるとき押したボタンが光ります

- 押した順に1回点灯しますので番号確認ができます。

〈例〉

(012)3456にダイヤルすると……



・再ダイヤル時も点灯します。

- 短縮ダイヤルで登録した電話番号が確認できます。短縮番号でかけるときも順に1回点灯します。

何分話しているかわかります (タイムカウンター)

- 受話器を取り上げたときから時計がスタートし、いま何分話しているか分単位で表示されます。

これをタイムカウンターといいます。

1～9分までは……1ケタで点滅 (3分のとき③)

10～99分までは……2ケタの数字が順次点滅

(23分のとき②→③)

100分になると……①のボタンが点滅します。

(100分を超えると再び1ケタからの点滅…101分は①の点滅…に変わります)

電話がかかってくると光でも呼出しされます

- 電話がかかってくるとダイヤルボタンも光ります → 光コール (ルーレットコールともいいます)。



呼出し音に対応し、外側のダイヤルボタンが光ります。

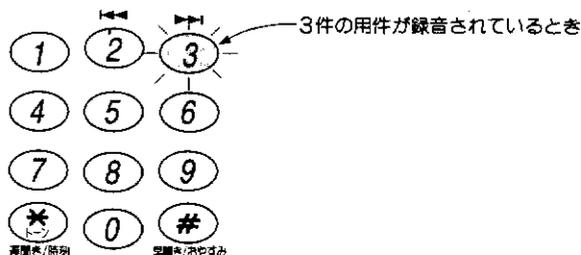
(光らなくすることはできません)

設定した現在時刻や暗証番号がわかります

- 現在時刻やモーニングコールの時刻を設定すると、その時刻が12時間表示で光ります。
- 通話していないとき ☎ ボタンを押すと、現在時刻が光って確認できます。
- 暗証番号を設定したときも順番に光って確認できます。

留守中に録音された用件の件数がわかります

- 留守中の用件の件数がわかります。これをメッセージカウンターといいます。



- 用件が10件以上録音されているとき⑨が点滅します。

使用中の子機がわかります (留守中に設定するとき)

- ダイヤルボタンが明るく点灯し、どの子機が使用中かわかります。

例：子機1使用中のとき

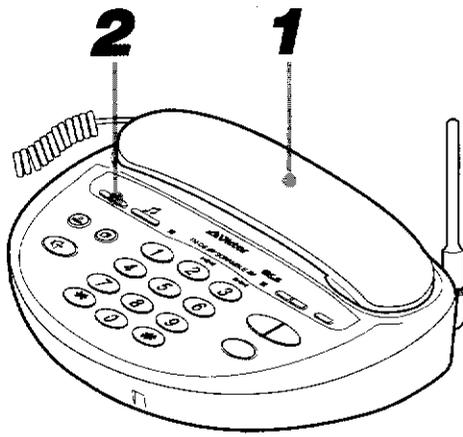


(使用中の子機と同じ番号のダイヤルボタン)

親機と子機の間で話すには (内線通話)

親機から子機を呼出し、話すことができます。これを内線通話といいます。子機を増設しているときは、子機を指定して呼出せます。

親機から子機を呼出し話すには



親機

1 受話器を取り上げる

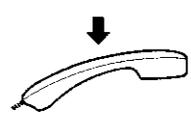
2 内線ボタンを押す

子機

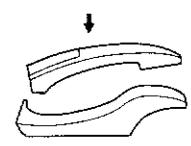
1 呼出し音が鳴ったら子機を取り上げお話しします

・充電器に置いてあるとき ・待受け状態のとき

●内線通話をやめるには
親機：受話器を置く



子機：充電器に置く

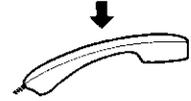


●内線通話中に電話がかかってきたら

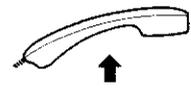
親機の呼び出し音が鳴ります。子機は受話口から聞こえます。

親機 であうけるとき

1 いったん受話器を置く(内線通話は切れます)



2 再び受話器を取り上げる



→ 外線の人と通話できます。

子機 であうけるとき

1 外線ボタンを押す(内線通話は切れます)



→ 外線の人と通話できます。

〈お知らせ〉

●子機を増設したときの内線操作は、**56**～**58**ページをご覧ください。

(内線ボタンは押さないでください。外線の人と通話できなくなります)

子機から親機を呼出し、内線通話することができます。

子機から親機を呼出し話すには

子機

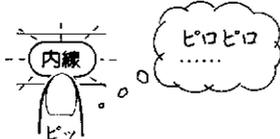
親機

1 子機を充電器から取り上げる



・待受け状態のときも
そのまま取り上げま
す。

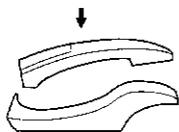
2 内線ボタンを押す



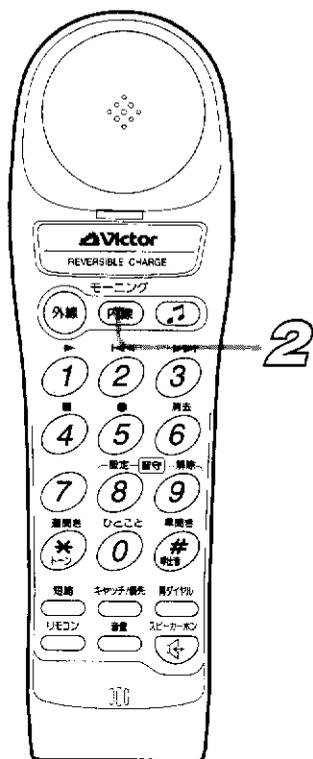
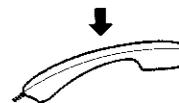
1 呼出し音が鳴ったら受話器
を取り上げお話しします



●内線通話をやめるには
子機：充電器に置く



親機：受話器を置く



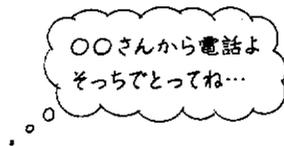
かかってきた電話をまわすには (外線転送)

外線の人との通話をボタン操作をしないで子機(または親機)にまわすことができます。これを簡単転送といいます。

簡単転送で親機から子機にまわすには (子機が近くにあるとき)

親機で通話中に

- 1 電話をまわすことを伝え子機を取り上げてもらう



子機

- 1 子機を取り上げる

・充電器に置いてあるとき
・待受け状態のとき



- 2 呼出し音が鳴ったら受話器を置く



→ 外線の人と通話できます

<お知らせ>

- 本機で他の人が通話中に、子機(または受話器)を取り上げると「ピロピロ」音が鳴ります。これは簡単転送モードが設定されているため、親機の通話は子機で(子機の通話は親機で)聞こえます。聞こえないようにするには、簡単転送のモードを解除してください。
- スピーカーホンで通話中は、簡単転送はできません。

- 簡単転送のモードを解除するには (秘話機能の設定)

- 1 短縮/登録ボタンを押す

- 2 再ダイヤル→ダイヤルボタン⑦を押す(「解除します」を選ぶ)
 - ・押すごとに「解除←設定」が選べます。
 - (お買上げ時は簡単転送のモードが「設定」されています)

- 3 短縮/登録ボタンを押す
 - ・簡単転送ができなくなります。

- 秘話機能について

親機で外線の人と通話中は、子機側で聞くことはできません。また子機で外線の人と通話中のときも、親機側で聞くことはできません。プライバシーが守られます。

簡単転送で子機から親機にまわすには (親機の近くにいるとき)

子機で通話中に

- 1 電話をまわすことを伝え受話器を取り上げてもらう

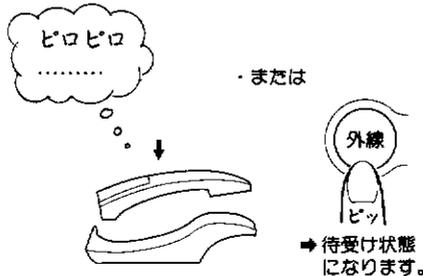


親機

- 1 受話器を取り上げる



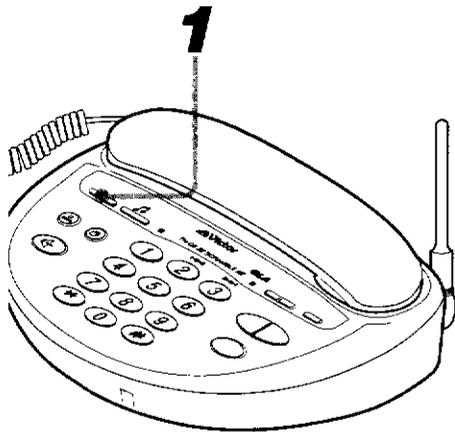
- 2 呼出し音が鳴ったら充電器に置く



→ 外線の人と通話できます

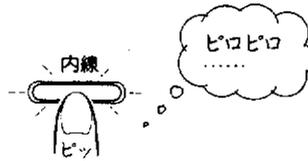
外線の人との通話を、内線呼出し後にまわすこともできます。

内線呼出し後に親機から子機にまわすには (子機と離れているとき)



親機で通話中に

1 内線ボタンを押す



・相手の人には保留メロディーが送られます。

子機

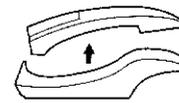
1 呼出し音が鳴ったら子機を取り上げる

着信・充電



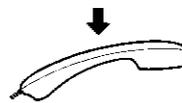
・充電器に置いてあるとき

・待受け状態のとき



子機側の人がでたら

2 電話をまわすことを伝え受話器を置く



受話器を置くと
➔ 外線の人と通話できます

●子機側の人がないときは

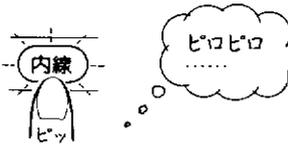
もう一度 内線 ボタンを押します。外の人との通話に戻ります。



内線呼出し後に子機から親機にまわすには (親機と離れているとき)

子機で通話中に

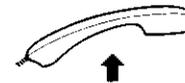
1 内線ボタンを押す



・相手の人には保留メロディーが送られます。

親機

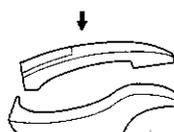
1 呼出し音が鳴ったら受話器を取り上げる



親機側の人がでたら

2 電話をまわすことを伝え充電器に置く

・または



➔ 待受け状態になります。

子機を充電器に置くか待受け状態にすると
➔ 外線の人と通話できます

●親機側の人がないときは

もう一度 内線 ボタンを押します。外の人との通話に戻ります。

3者通話するには

外線の人と通話中に子機(または親機)を口頭で呼出し、3人でお話することができます。

簡単3者通話するには

親機で通話中に

子機を呼出し3人で話すには

- 1 3人で話すことを伝え
子機を取り上げてもらう

〇〇さんから電話よ
一緒に話そー

子機で通話中に

親機を呼出し3人で話すには

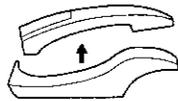
- 1 3人で話すことを伝え
受話器を取り上げてもらう

〇〇さんから電話よ
一緒に話そー

子機は

- 子機を取り上げる

・充電器に置いてあるとき ・待受け状態のとき



親機は

- 受話器を取り上げる



- 2 呼出し音が鳴ったら
3人で話す



⇒ 3人で話すことができます。

- 2 呼出し音が鳴ったら
3人で話す



⇒ 3人で話すことができます。

- 簡単転送のモードを解除(⇒[36](#)ページ)すると、簡単3者通話はできなくなります。

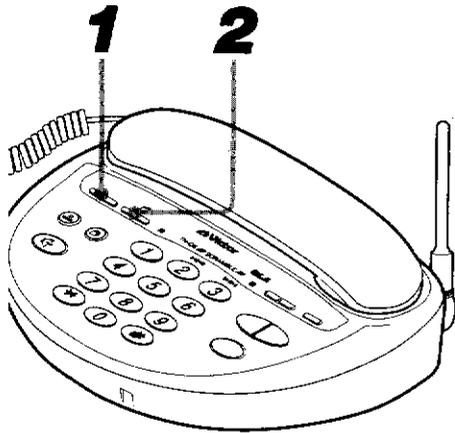
これは秘話機能が設定されるためです。秘話機能を解除すれば、簡単3者通話もできます。

- スピーカーホンで通話中は、3者通話はできません。

いったん受話器(または子機)を取り上げてから通話してください。

外線の人と通話中に子機(または親機)を内線通話で呼出し、3人でお話することもできます。

内線呼出し後3者通話するには



親機で通話中に
子機を呼出し3人で話すには

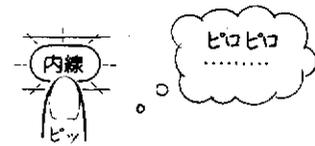
1 内線ボタンを押す



・相手の人には保留メロディーが送られます。

子機で通話中に
親機を呼出し3人で話すには

1 内線ボタンを押す



・相手の人には保留メロディーが送られます。

子機は

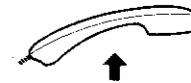
● 呼出し音が鳴ったら子機を取り上げる

・充電器に置いてあるとき ・待受け状態のとき



親機は

● 呼出し音が鳴ったら受話器を取り上げる



2 3人で話すことを伝え
♪(保留)ボタンを押す

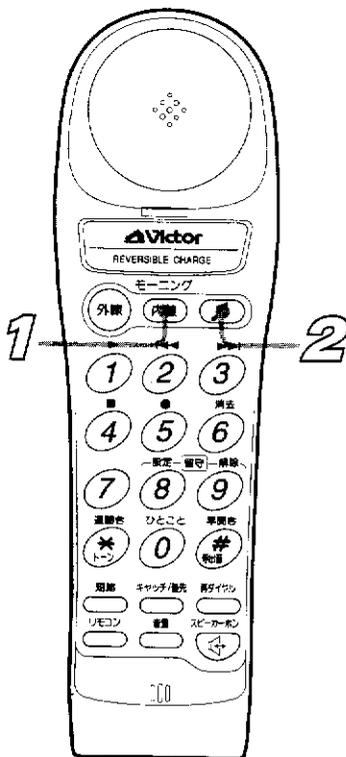


・3人で話すことができます。

2 3人で話すことを伝え
♪(保留)ボタンを押す



・3人で話すことができます。



● 呼出しに応じないときは

もう一度内線ボタンを押します。外線の人との通話に戻ります。

親機の場合



子機の場合



留守番操作の流れ

留守番の設定は2種類あります。目的に合わせてお選びください。

外出前に

ふつうの「留守録音」に設定

- お買い上げのままの状態



この状態では、留守中の用件を「自動モード」で録音します。
→ **41** ページ参照

- 自分で応答メッセージを録音するときは
→ **47** ページ参照

「応答専用」に設定

- 応答専用モードに設定 (→ **46** ページ参照) してから…



(用件は録音されません)

外出中は

電話があると…

- 応答メッセージ → 「ピー」音のあと相手の用件を録音します。



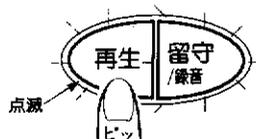
ここから録音開始
「ピー」
内蔵の IC に録音されます (DSP デジタル録音)。

- 応答専用メッセージが流れます。

ただ今、でかけております。おそれいりますが、またおかけ直してください。「ピー」

帰宅したら

- 録音されている用件を聞きます。



聞き終わったら

- 留守番を解除します。

いらぬ用件は消去しておきます。→ **45** ページ参照

- 呼出し音を15回以上鳴らすには
本機は留守番に設定されていなくても、呼出し音が15回鳴ると、自動的につながって留守メッセージが流れます。このことを知らずにかけてきた方に無駄な料金をかけてしまいます。この動作を避けたいときは、**49** ページを参照し「解除します…」に設定しておいてください。

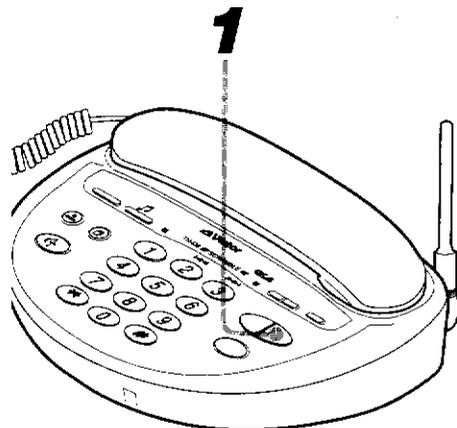
ご注意

- **α-LCR2** をご利用になっている場合
留守番自動設定モードになっていないと、通話料金データの更新ができなくなり、**α-LCR2** が正しく機能しないことがあります。ふだんは「自動留守設定します…」にしておいて、いつでもデータの更新ができる状態での使いかたをお勧めします。

留守番に設定するには

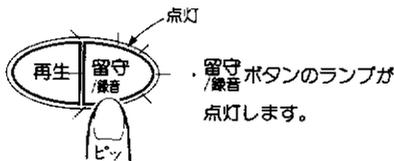
外出するとき留守番に設定しておく、留守中に電話があっても相手の用件を本機に録音しておくことができます。応答メッセージを内蔵しています。

留守番に設定するには



親機で設定するには

1 留守ボタンを押す
/録音



子機で設定するには

1 子機を取り上げ、リモコンボタンを押す



・待受け状態のときは、内線ボタンのランプが速い点滅 → 遅い点滅に変わるとリモコン操作ができます。

2 ダイヤルボタン **8** を押す



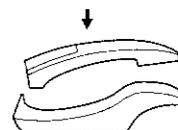
- 「ただ今でかけております。「ビー」という音の……」の応答メッセージが聞こえ「ビー」音のあと留守番に設定されます。

お買い上げ時の状態では「自動モード」で留守中の用件が録音されます。



終わったら

3 充電器に置く



→ 待受け状態になります。

<お知らせ>

- 留守番に設定したとき、すでに用件が録音されていた場合、前の用件のあとに続いて録音されます。録音の長さには限度があります。聞き終わった用件は、消去しておくことをお勧めします。→ **45** ページ参照
- 留守中の用件の録音モードについて
用件の録音モードは次の3つがあり、任意に設定し直すことができます。
 - ・自動モード：全体の録音時間は約10分で最初は高音質モードで録音し、残りが約半分になると長時間モードになります。
 - ・高音質モード：全体の録音時間は約7分で良い音質で録音されます。
 - ・長時間モード：全体の録音時間は約14分で音質より長さを重視するとき使います。
- 録音モードを変えるには
 - 1** 短縮/登録ボタンを押す
 - 2** 再ダイヤル → ダイヤルボタン **9** を押す
 - ・ダイヤルボタン **9** を押すごとに
 - 自動モード設定します… → 高音質モード設定します…
 - ↑ 長時間モード設定します… ↓ が選べます。
 - 3** 短縮/登録ボタンを押す
 - ・選んだモードが音声で聞こえます。

ご注意

- 録音時間は、話し方や電話回線の影響によって変わることがあります。

留守中に電話がかかってくると

留守番に設定してあるとき電話がかかってくると、次のように動作します。

留守中に電話がかかってくると

- 自動的につながり、^{*1} 応答メッセージが流れます

*1：1件目は呼出し音5回、2件目からは3回でつながります。(お買い上げのままのとき)

ただ今でかけて
おります。「ピー」
という…

- 相手の用件を録音します

・内蔵のICに録音されます(DSPデジタル録音)。
1件当たり最大で2分録音できます。

〇〇です。あした
のゴルフは…

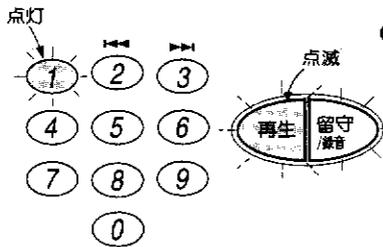
- 相手が電話を切ると録音が止まります

・通話相手の周囲が騒音等でさわがしいときは、雑音として記録されることがあります。

用件1

- 親機のダイヤルボタンが点灯し、用件数を表します

・再生ボタンのランプは点滅します。
・10件以上録音されるとダイヤルボタン⑨が点滅します。



- つながるまでの呼出し音の回数を変えるには (1件目を10回にする)

1 短縮/登録ボタンを押す

2 再ダイヤル→ダイヤルボタン

⑨を押す(「10回設定します」を選ぶ)
・押すごとに「10回↔5回」が選べます。
(お買い上げ時は「5回」です)

3 短縮/登録ボタンを押す

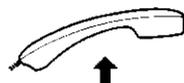
・1件目は呼出し音10回でつながります。(2件目以降は8回)
これで留守番に設定してあっても、家にいるとき余裕を持って電話に出ることができます。

(「5回設定します」に戻すと、1件目は呼出し音5回でつながります)

- 留守番に設定されているとき電話に出るには…

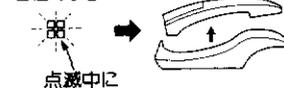
親機

相手の声は、スピーカーから聞こえます。
出たい相手のときは、受話器を取り上げお話しください。



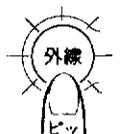
子機

着信・充電



相手の声を聞くことができます。
→居留守モニターといえます。

・電話に出るときは



(待受け状態のときは外線ボタンを押すと居留守モニターになり、もう一度押すと電話に出られます)

- 用件の録音がいっぱいになると

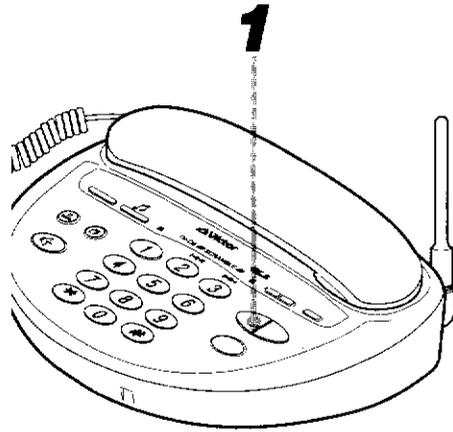
自動的に応答専用メッセージに切替わり、用件の録音をしなくなります。

用件を全部聞いたあと消去してから留守番に設定し直してください。→45ページ参照

帰宅して用件を聞くには

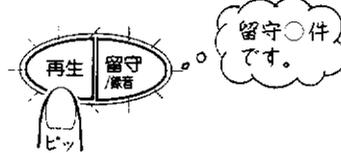
留守中に用件が録音されると、親機のダイヤルボタンが点灯し用件数を知らせます。また再生ボタンのランプは点滅します。

留守番に設定されたままで用件を聞くには



親機を使って聞くには

1 再生ボタンを押す

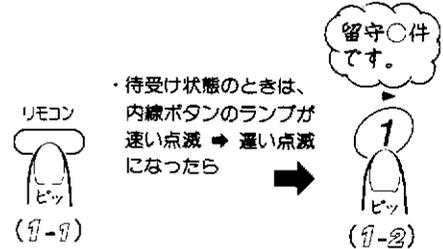


・用件数を知らせます。

(録音されていないとき再生ボタンを押すと「留守ゼロ件です」と音声で知らせます)

子機を使って聞くには

1 子機を取り上げ、リモコン→ダイヤルボタン①を押す



・待受け状態のときは、内線ボタンのランプが速い点滅 → 遅い点滅になったら

・用件数を知らせます。

(録音されていないときは「留守ゼロ件です」が聞こえます)

● 1件目から再生されます。

・タイムスタンプ機能により、いつ用件が録音されたかわかります。
(用件の終わりで時刻と曜日が聞こえます)

● 最後の用件を再生すると自動停止し、「再生が終わりました。ピー」と音声で知らせます。

→ このまま留守番を継続します。

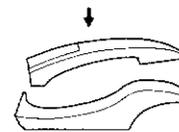


次はここから録音されます。
前の用件は残ります。



2 充電器に置く

または



→ 待受け状態になります。

● 用件再生中に電話がかかってきたら

親機

受話器を取り上げ、お話しください。

子機

用件再生は止まり呼出し音が聞こえます。
外線ボタンを押してお話しください。

● 用件再生中に…

② ボタン(子機は ② ボタン)を1回押すと、再生中の用件の聞き直しができます。

③ ボタン(子機は ③ ボタン)を1回押すと、次の用件への飛ばし聞きができます。

* ボタン(子機は * ボタン)を押すと、再生中の用件の遅聞きができます。

ボタン(子機は # ボタン)を押すと、再生中の用件の早聞きができます。

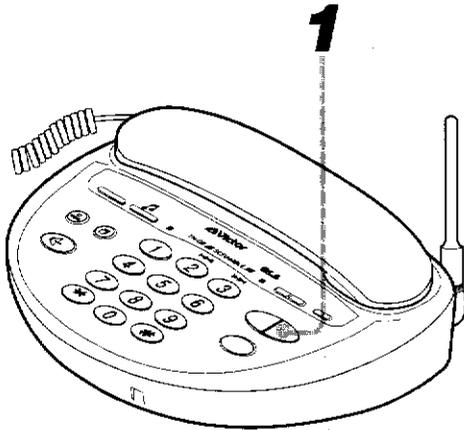
遅聞き中に # ボタン(子機は # ボタン)を押すと、通常の再生に戻ります。
また、早聞き中に * ボタン(子機は * ボタン)を押したときも通常の再生に戻ります。

留守番機能

留守番を解除するには

帰宅したときは、留守番を解除しておきます。

留守番を解除するには



親機

1 留守録音 ボタンを押す



子機

1 子機を取り上げ、リモコンボタンを押す

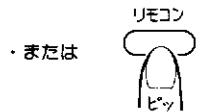
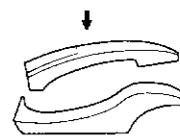


・待受け状態のときは、内線ボタンのランプが速い点滅 → 遅い点滅に変わるとリモコン操作できます。

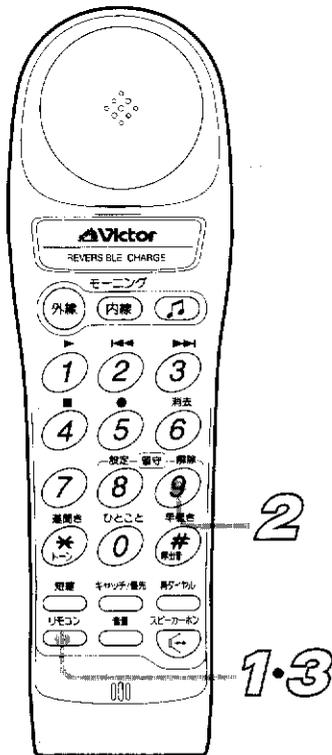
2 ダイヤルボタン⑨を押す



3 充電器に置く

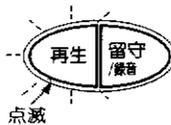


→ 待受け状態になります。



●留守番を解除しても再生ボタンのランプが点滅しているときは

用件が録音されているとき留守番を解除すると、「用件アリ」を知らせるため、再生ボタンのランプは点滅しています。



・用件を聞くには



→ 1件目から聞くことができます。終わると自動停止します。

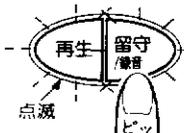
・再生ボタンのランプの点滅を消すには



→ 用件が消去され、ランプの点滅も消えます。詳しくは 45 ページ参照

●次の日の用件を続けて録音するには

留守番を解除しても、前の用件に続けて録音できます。留守録音ボタンを押して留守番に設定します。アキュムレート録音になります。

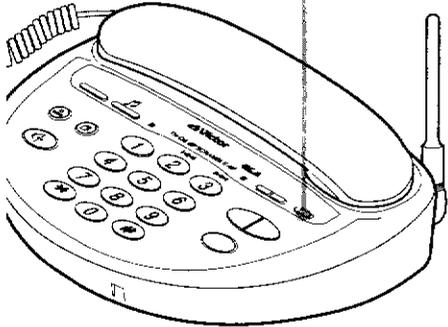


用件を消去するには

留守中の用件は、留守番を解除しても消えずに残っています。
聞き終えた用件は、小まめに消しておきましょう。

用件を消去するには

1・2



親機

1 消去/キャッチボタンを押す



用件を消去します。
もう一度ボタンを
押してください。

子機

1 子機を取り上げ、リモコン→ダイヤルボタン[※]6を押す



待受け状態のときは、
内線ボタンのランプが
速い点滅 → 遅い点滅
になったら...



用件を消去します。
もう一度ボタンを
押してください。

2 もう一度消去/キャッチボタンを押す



全ての用件が消去
されます。
(再生ボタンのランプ)
の点滅が消えます

2 もう一度ダイヤルボタン[※]6を押す



全ての用件が消去
されます。

3 充電器に置く



または



待受け状態
になります。



1-2・2

1-1・3

●再生中の用件だけ消すには(親機のみ)

用件再生中に上記の操作をします。この場合、消去/キャッチボタンを押すと「この用件を消去します。もう一度ボタンを押してください」が聞こえます。

●録音の残りは、消去/キャッチボタンのランプでわかります。

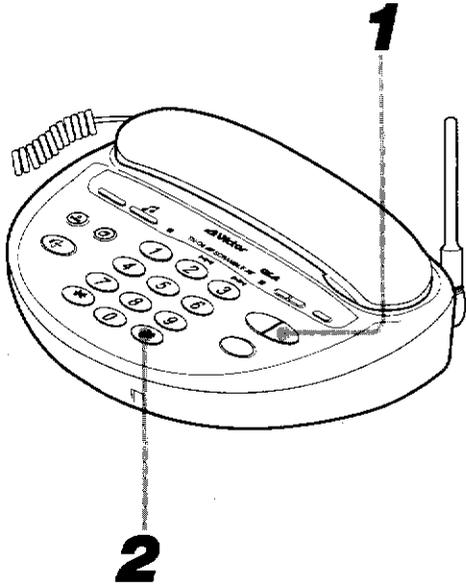
- ・点灯 → 録音の残りはおよそ半分です。
- ・ゆっくり点滅 → 録音の残りはおよそ1/4です。
- ・早い点滅 → 録音の残りはありません。

なお録音モードによって録音可能時間は異なります。

留守番

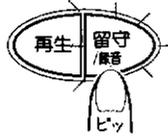
おやすみ番にするには

呼出し音や応答メッセージなどの音を出さずに留守番ができます。



おやすみ番にするには

1 留守番に設定する



・ 応答メッセージのあと「ビー」が聞こえます。

「ビー」が聞こえたら

2 # ボタンを押す



● 電話があっても

呼出し音

応答メッセージ

相手が話している用件は聞こえません。(これを「おやすみ番」といいます。)

● 解除するとき

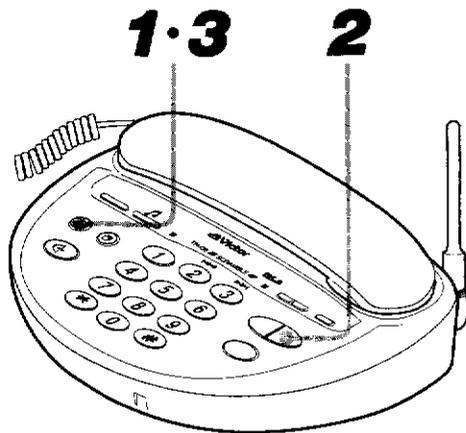
もう一度 # ボタンを押します。

用件が録音されているときは、再生ボタンを押します。

応答専用モードにするには

留守中の用件を録音しないときは、応答専用メッセージを選び留守番に設定します。

応答専用モードに設定するには



1 短縮/登録ボタンを押す

短縮/登録



ボタンが点滅しますが、操作には関係ありません

20秒以内に

2 留守/録音 ボタンを押して応答専用メッセージを選ぶ



・ 押すごとに変わります。

ただ今、でかけております。おそれいりますが... → ただ今、でかけております。おそれいりますが...



20秒以内に

3 短縮/登録ボタンを押す

短縮/登録



ただ今、でかけております。おそれいりますが、またおかけ直してください。

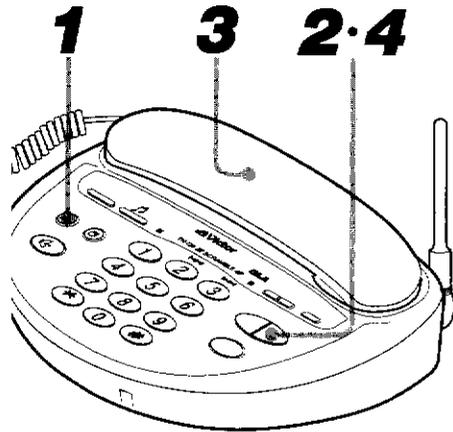
・ 留守番に設定すると応答専用メッセージが対応します。

● メッセージ1と2には設定できません。

応答メッセージを録音(→47ページ参照)すると、そのメッセージに変わります。

応答メッセージを録音するには

固定の応答メッセージを内蔵していますが、ご自分で応答メッセージを録音することもできます。長さは16秒以内で2件録音できます。



応答メッセージの録音 — 自作の応答メッセージの作りかた —

- 例：メッセージ1への録音

1 短縮/登録ボタンを押す



●ボタンが点滅になりますが、操作には関係ありません

20秒以内に

2 留守/録音ボタンを押す



ただ今でかけております。

留守ボタンのランプが点滅します。

・選ばれている応答メッセージが聞こえます。(例は固定のとき)

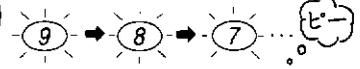
20秒以内に

3 受話器を取り上げ「ピー」音のあと応答メッセージを話す

メッセージをお話しください。ピー



・長さは16秒以内です。録音時間が9秒以下になると、ダイヤルボタンが光って録音の残り時間を知らせます。



- メッセージ2に録音するには
右記2の操作のとき留守/録音ボタンを「メッセージ2」の音声ガイドが聞こえるまでくり返し押ししてから受話器を取り上げて録音します。

録音を途中でやめるときは

4 留守/録音ボタンを押す(16秒を超えると自動停止します)



はい、〇〇です。どちら様でしょうか

・録音した応答メッセージが聞こえます。メッセージ1に録音されます。

終わったら受話器を親機に置きます。

- メッセージを変更するときは1～4の操作をやり直します。

- 応答メッセージを切替えるには

上記1→2の操作をします。

2の操作のとき留守/録音ボタンを押すごとに「自作 ↔ 固定」のいずれかが選べます。

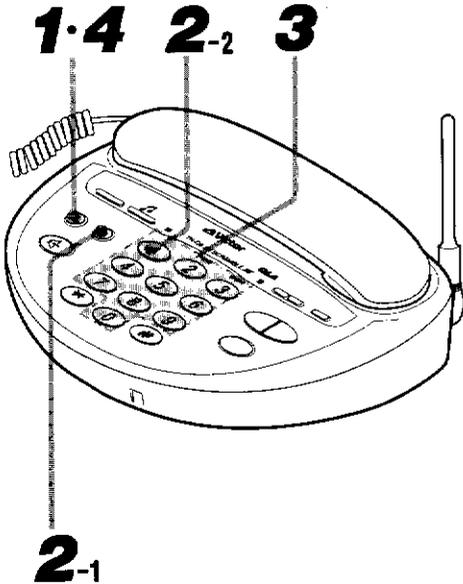
設定したいメッセージを選び短縮/登録ボタンを押します。



暗証番号の登録

暗証番号(4ケタの数字)を登録しておく、外出先の電話機からリモート操作で用件を聞くなどの操作ができます。

暗証番号の登録 — 任意の4ケタ数字を電話機に登録しておきます。 —



1 短縮/登録ボタンを押す

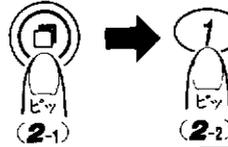


●ボタンのランプが点滅になりますが、操作には関係ありません

20秒以内に

2 再ダイヤル→ダイヤルボタン(1)を押す

再ダイヤル

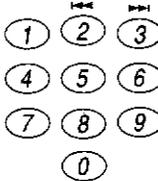


暗証番号4ケタ入力してください。

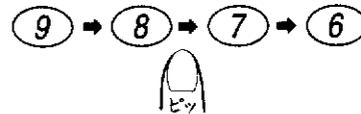
・登録済みのときは、登録されている暗証番号が聞こえます。

20秒以内に

3 暗証番号を登録する



例：暗証番号を9876にすると



登録ボタンを押してください。

20秒以内に

4 短縮/登録ボタンを押す



暗証番号
9876
です。

・「ビッ」音のあと音声で暗証番号が聞こえ、ダイヤルボタンが光ります。

●暗証番号を変えるには…

右の1~4の操作をやり直し、新しい4ケタ数字を設定してください。(前の番号は、自動的に消えます)

●暗証番号の確認

上記1~2の操作をすると音声で暗証番号が聞こえ、ダイヤルボタンが光ります。

正しいときは、そのままにしておきます。

20秒経過すると「ピッ・ピッ・ピッ」音のあとモードが解除されます。

外出先から留守番に設定するには

留守番に設定するのを忘れて外出しても、外出先からでも2通りの方法で留守番に設定できます。
お買い上げのときは、留守番自動設定モードになっています。

呼び出し音で留守番に設定するには (留守番自動設定モード)

1 外出先から自宅にダイヤルする

・プッシュホン回線、ダイヤル回線のどちらの電話機でも使えます。

留守設定します。
おそれいりますが
またおかけ直し
ください。



呼び出し音15回(約45秒後)で、
つながり電話機からメッセ
ージが聞こえ、留守番に設定さ
れます。(このあと電話は切れます)

●終わったら受話器を置きます

〈お知らせ〉

●外出先からの留守応答には次の3つがあります。

・留守番自動設定モード：お買い上げのときの状態です。
呼び出し音15回で設定されます。
下記の**2**の操作で「自動留守設定
します。登録ボタンを押して
ください…」を選んだときも同
じです。

・リモート操作による

留守番設定モード：暗証番号を使って設定します。
下記の**2**の操作で「ただ今でか
けております。おそれいりますが
、またおかけ直しください…」
を選びます。

・留守番には設定されないモード：下記の**2**の操作で「解除しま
(電話を切るまで呼び出し音
が鳴ります) す…」を選びます。

リモート操作で留守番に設定するには (かかってきた電話には応答専用メッセージが応答します)

●外出前の設定

1 短縮/登録ボタンを押す

短縮/登録



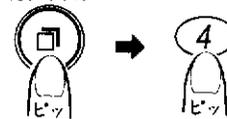
・音声ガイドが聞こえます。

ボタンのランプが点滅しま
すが、操作には関係ありません

20秒以内に

2 再ダイヤル → ダイヤルボタン④を押す (「ただ今でかけております…」を選ぶ)

再ダイヤル



ただ今
でかけております…
登録ボタンを押して
ください。

④ ボタンを押すごとに
「自動留守設定します…」 → 「ただ今でかけております…」
「解除します…」 ← が選べます。
(「自動留守設定します…」を選ぶと
留守番自動設定モードに戻ります)

20秒以内に

3 短縮/登録ボタンを押す

短縮/登録



ただ今
でかけております…

・リモート操作による留守番
設定モードになります。

●外出先から留守番に設定するには

1 外出先から自宅にダイヤルする

プッシュホン(トーン信号の送れる電話機)を使います。

1 2 3
4 5 6
7 8 9
* 0 #

・呼び出し音15回でつながり応答専用メッセ
ージが聞こえます。

ただ今、でかけております。
おそれいりますが、また
おかけ直しください。

メッセージが
終わったら…

2 暗証番号 → ㊟を入力する

例：暗証番号9876のとき

9 → 8 → 7 → 6 → #

ビー

・正しい暗証番
号を入力する
と「ビー」音が
返ってきます。

「操作番号とシャープを押し
てください」が聞こえたら…

3 8 → #を入力する

8 → #

・応答メッセージが聞こえ、留守番に設定
されます。

●終わったら受話器を置きます

●外出先からの留守番設定は、暗証番号による
リモート操作(右の手順1~3)に変わります。

外線リモート編

外出先からリモート操作するには

プッシュホン（トーン信号の送れる電話機）を使って自宅にダイヤルすると、暗証番号（⇒48ページ参照）の入力でリモート操作ができます。

外出先からリモート操作するには（外線リモコン）



プッシュホンを使い

1 自宅にダイヤルする

1 2 3
4 5 6
7 8 9
* 0 #

・トーン信号の送れる電話機も使えます。

2 呼出し音3回*でつながり応答メッセージが聞こえる

* 4回目が鳴った時点で電話を切れば、通話料金を使わずに済みます。（トールセーバー）つながるまでの呼出し音の回数を変えたとき（⇒42ページ参照）は、呼出し音8回でつながります。9回目が鳴ったときは、用件が録音されておられません。

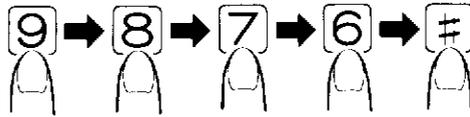
ただ今でかけて
おります。「ピー」...

・4回目が鳴ったときは、用件が録音されておられません。
電話を切ってください。
（用件の有無を知るだけの場合は、ダイヤル回線の電話機も使えます）

「ピー」音が終わったら...

3 暗証番号⇒#を入力する

例：暗証番号9876のとき



用件が録音されていると...

留守○件です
操作番号とシャープを入力してください。

のあと用件が自動再生されます。
終わると「再生が終わりました。ピー」が聞こえます。

ピー

・正しい暗証番号を入力すると「ピー」音が返ってきます。
・間違えると「ピー・ピー・ピー」音が聞こえます。
（3回間違えると電話は切れます）

再生中または停止中に

4 リモート操作できます

こんなことができます	使用するダイヤルボタン
用件の聞き直し（1件目より）「留守○件です」が聞こえます。	1 → #
用件の聞き直し（用件再生中）	2 → #
用件の飛ばし聞き（用件再生中）	3 → #
用件再生の停止	4 → #

↳ 51 ページへつづく

4 リモート操作できます

こんなことができます	使用する ダイヤルボタン
<p>応答メッセージの録音 (16秒以内) 「もう一度、操作番号とシャープを入力してください」 が聞こえたら 5 → # を押す。</p> <p>「メッセージをお話してください。ピー」が聞こえたら、送話口に向かって応答メッセージを話します。</p> <p>・16秒以下で録音をやめるとき 応答メッセージが聞こえます。</p>	<p>5 → #</p> <p>4</p>
<p>用件の消去 「もう一度、操作番号とシャープを入力してください」 が聞こえたら 6 → # を押す。</p>	<p>6 → #</p>
<p>留守番に設定 応答メッセージが聞こえます。</p>	<p>8 → #</p>
<p>留守番を解除 「留守解除します」が聞こえます。</p>	<p>9 → #</p>
<p>転送先の変更 転送先の番号を置き換えたら 新しい転送先の電話番号 → 3 変更した番号が聞こえます。</p>	<p>7 → 0 → #</p> <p>新しい 電話番号 → #</p>
<p>転送モードに設定 「転送を設定します」が聞こえます。 ・転送先が登録されていないときは… 「7 → 0 → # 入力してください」が聞こえたら 7 → 0 → # → 転送先の電話番号 → # 登録した番号が聞こえます。</p>	<p>8 → 0 → #</p> <p>7 → 0 → # → 転送先の 電話番号 → #</p>
<p>転送モードを解除 「転送を解除します」が聞こえます。</p>	<p>9 → 0 → #</p>

〈お知らせ〉

- 外出するときは、**73**ページの「リモート操作カード」を切り取って持っていくと便利です。
- 応答メッセージを録音すると自作の応答メッセージは消去されます。

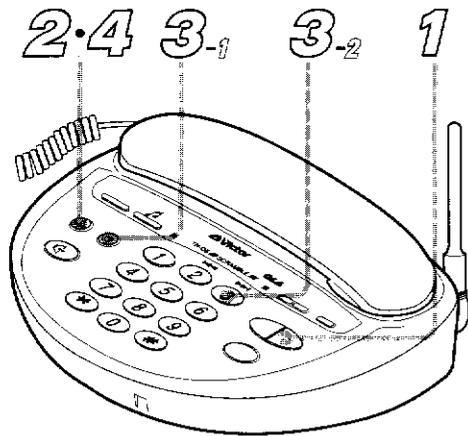
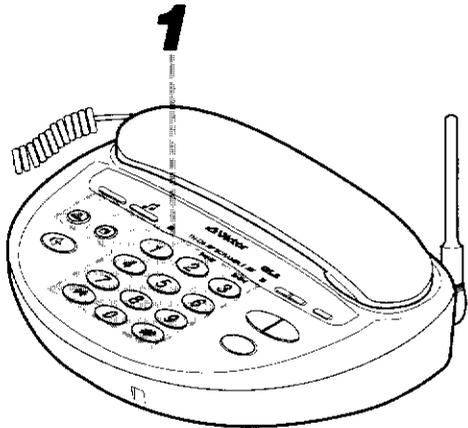
- 終わったら受話器を置きます

外線
留守
転送
録音
消去
設定
解除

留守中の用件を転送するには

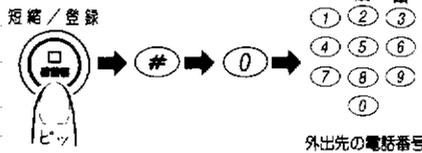
留守中に用件が録音されると、登録した転送先(電話機またはポケットベル*)に知らせてくれます。32ケタまでの電話番号が登録できます。

転送先を登録し転送モードに設定するには



●外出先の電話番号の登録(転送先)

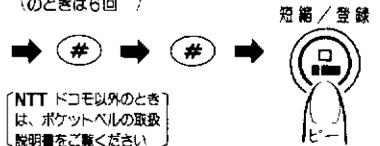
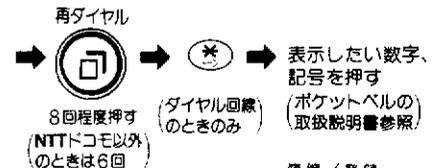
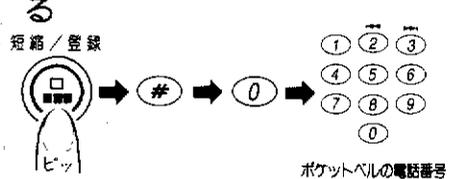
1 ダイヤルボタン①に外出先の電話番号を登録する



・普通のポケットベルの場合は、外出先の電話番号の代わりにポケットベルの番号を登録してください。

●NTT移動通信のディスプレイポケットベルの登録

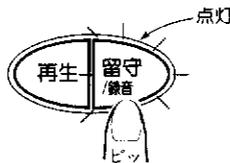
1 ダイヤルボタン①にディスプレイポケットベルを登録する



・光と音声で電話番号が確認できます。

●転送モードに設定(留守録転送)

1 留守/録音ボタンを押す



・「応答メッセージ→ピー」音が聞こえます。⇒留守番に設定されます。

(留守番を解除すると転送モードも一緒に解除されます)

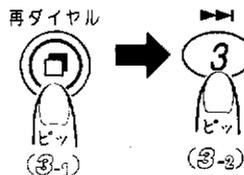
2 短縮/登録ボタンを押す



・ボタンが点滅しますが、操作には関係ありません

20秒以内に

3 再ダイヤル→ダイヤルボタン③を押す



転送を設定します

・③ボタンを押すごとに転送モードの「設定 ↔ 解除」が設定できます。

20秒以内に

4 短縮/登録ボタンを押す



・ボタンが点滅しますが、操作には関係ありません
転送を設定します
が聞こえ転送モードに設定されます。

・転送先が未登録のときは、①ボタンが点滅し「ゼロ入力してください」が聞こえます。

●転送先を変えるには

1の操作をやり直すと変更できます。

〈お知らせ〉

●再ダイヤルボタンを8回押すのは…ディスプレイポケットベルの交換機が、データを受け取るための間(1回押すと約4秒:ポーズといいます)を必要とするためです。

*ポケットベルは、サービス会社との契約が必要です。

・使い方について詳しくは、サービス会社にお問い合わせください。

外出先（またはポケットベル）に転送されてきたら、ブッシュホン（トーン信号の送れる電話機）を使って暗証番号を入力すると用件を聞くことができます。あらかじめ暗証番号を登録しておいてください(➡48ページ参照)。

転送されてきた用件を聞くには

● 転送先がブッシュホンのとき

1 呼出し音が鳴ったら受話器を取り上げる

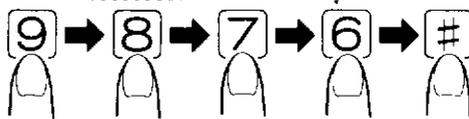
暗証番号4ケタ
入力してください。

・「暗証番号…」が聞こえ転送されてきたことがわかります。



2 暗証番号➡#を押す

例：暗証番号9876のとき



ビー

・正しい暗証番号を入力すると「ビー」音が返ってきます。
・呼出し音から50秒以内に入力してください。

留守○件です。

のあと自動的に用件が聞こえます。

・終わると「再生が終わりました。ビー」が聞こえます。



● 終わったら受話器を置きます

● 転送先がポケットベルのとき

ポケットベルが鳴ったら、近くのブッシュホンを使って自宅にダイヤルし用件を聞きます。操作は上記2と同じです。

ご注意

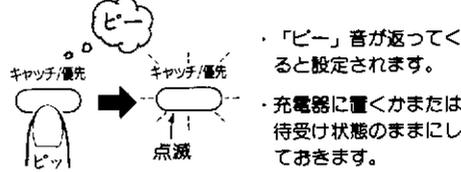
- 呼出し音が鳴ってから50秒以内に受話器を取り上げないと、電話は切れます。
- 暗証番号を3回間違えると電話が切れます。

お先にコール予約を使うには (子機のみ)

夜中の電話などを、他の人に気づかれずにとりたいときは、優先着信の予約をしておくと便利です。予約した子機の呼出し音が優先して鳴ります。

優先着信の予約

1 子機を取り上げ、優先ボタンを「ポン」と押す



電話がかかってくると...

- 子機の呼出し音が7回まで優先して鳴ります (使用状態によって呼出し音の回数は異なります)

2 子機を取り上げお話しします

- ・充電器に置いてあるとき
- ・待受け状態のとき



- 7回鳴っても出ないときは、親機・子機とも呼出し音が鳴ります。
- 通話が終了すると

予約機能を使った通話が終わると、自動的に解除されます。

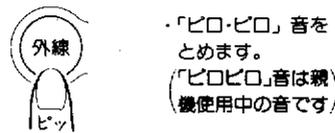
親機が使用中、子機で次に電話をかけたいときは、優先使用の予約をしておくと便利です。通話終了を「ビツ・ビツ」音で知らせてくれます。

優先使用の予約

簡単転送モードに設定されているとき
親機通話中に

簡単転送モードを解除したとき (→ 80 ページ)
親機通話中に

1 子機を取り上げ「ピロピロ」音が鳴ったら外線ボタンを押す

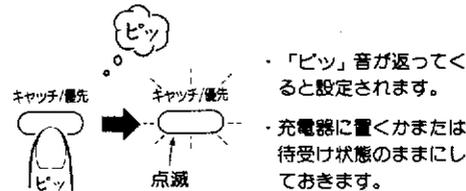


1 子機を充電器から取り上げる



- ・「ビツ・ビツ・ビツ」音のあと切れます。
- ・待受け状態のときもそのまま取り上げます。

2 優先ボタンを2秒以上押す



通話終了音「ビツ・ビツ」が鳴ったら...

3 子機を取り上げダイヤルする

- 通話終了音は、自動的にとまります。



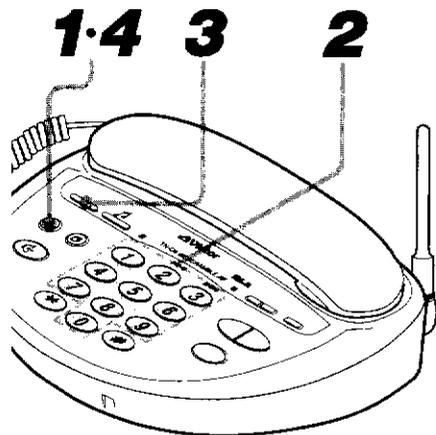
ご注意

- お先にコール予約は、子機1台のみの予約しかできません。

モーニングコールの使いかた

親機または子機に「おめざめの時刻」を設定しておく、モーニングコールすることができます。現在時刻は正しく合わせておいてください。

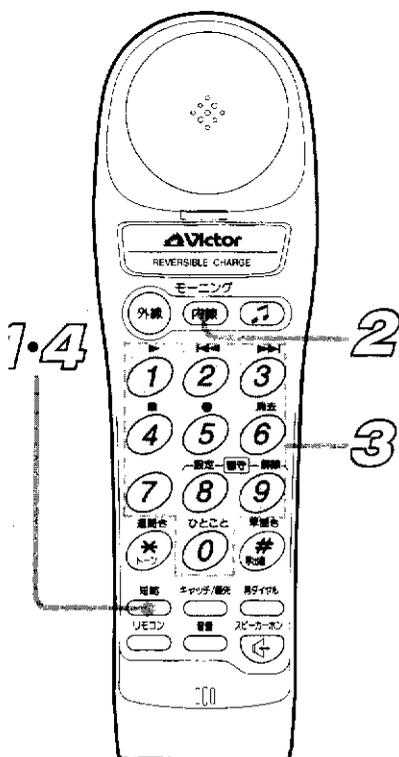
モーニングコールの使いかた



〈お知らせ〉

- スピーカー音量は適度な音量に調節しておいてください。

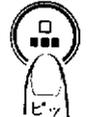
→ 15 ページ参照



親機の場合

1 短縮/登録ボタンを押す

短縮/登録



・音声ガイドが聞こえます。

●ボタンが点滅しますが、操作には関係ありません

20秒以内に

2 内線ボタンを押す



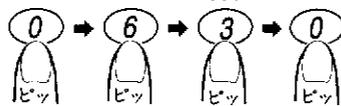
モーニングコール時刻を24時間制で4ケタ入力してください。

・すでに時刻が設定してあるときは、その時刻が聞こえます。

20秒以内に

3 ダイヤルボタンでおめざめの時刻を設定する(24時間表示)

・例：午前6時30分におめざめになるとき



4ケタで入力します。

20秒以内に

4 短縮/登録ボタンを押す

短縮/登録



モーニングコール午前6時30分です

・光と音声で確認できます。

子機の場合

1 子機を取り上げ 短縮ボタンを押す



20秒以内に

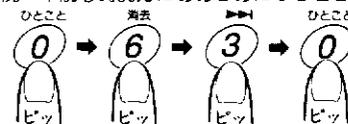
2 内線ボタンを押す



20秒以内に

3 ダイヤルボタンでおめざめの時刻を設定する(24時間表示)

・例：午前6時30分におめざめになるとき



4ケタで入力します。

20秒以内に

4 短縮ボタンを押す



・内線ボタンのランプが点滅します。

- おめざめの時刻になると約3分間「ピッ・ピッ・ピッ」音が鳴ります

親機：受話器を取り上げると途中で止められます。

子機：充電器から取り上げる(待受け状態のときはダイヤルボタンのいずれかを押す)と途中で止められます。

- 次の日もモーニングコールを使うには

親機・子機とも、おめざめの時刻を再設定してください。

	再設定	取消し	確認
親機	1→2 (20秒後に再設定)	1→2→4	1→2
子機	1→2→3→4	1→2→4	—

- ・親機と子機で別々におめざめの時刻が設定できます。
- ・親機で取消しの操作をすると「モーニングコール解除します」が聞こえます。

別売りの子機が増設できます

子機が増設できます

増設できる子機の型名：TN-C6

●台数は…

増設できる子機は最大3台までです。子機2～子機4とします。

●お求めは…

お買い上げの販売店でお求めください。

●ご使用の前に識別番号（IDコード）の登録が必要です

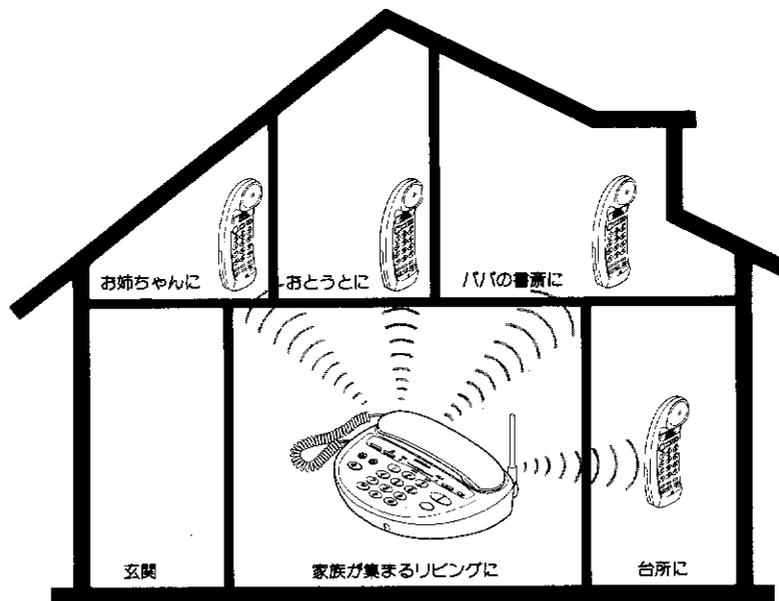
登録には、増設子機の他に親機を使います。
詳しくは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。
（増設のしかたは、増設子機に添付してあります）

●使いかたは

本機の取扱説明書と増設子機の取扱説明書をご覧ください。

子機を増設すると

- ・子機から子機へ電話を転送することができます。（メッセージ転送）
- ・親機から子機を指定して内線通話ができます。
- ・子機2～子機4も、使用中にダイヤルボタンのランプが点灯します。（10秒以上何もしないと消灯します）
- ・設置・配線は、付属の子機と同じです。



ご注意

- 増設子機を充電器から取り上げたときは、10秒以内にダイヤルボタンを押してください。
（10秒以上何もしないと「ピッ・ピッ…」音のあと切れ）
て待受け状態になります

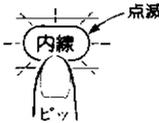
子機間でメッセージ転送するには (外線転送)

外の人との通話を子機間でメッセージ転送できます。
 メッセージは **最長20秒間** ですが、相互に会話することはできません。

メッセージ転送するには

●例：子機1から子機2へ転送するには
 通話中に

1 子機1の内線ボタンを押す



20秒以内に

2 ダイヤルボタン **②** を押す (転送したい子機の番号です)



・通話相手には保留メロディーが送られます。



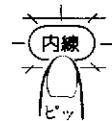
子機2は

●呼出し音が鳴ったら充電器から取り上げる

・待受け状態のときは



・呼出し音(ピロピロ...)がとまります。



呼出し音がとまったら

3 子機2にメッセージを伝える

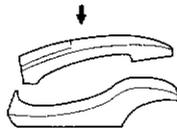
〇〇さんから電話よ
 そちらでとってネ

20秒以内です。

一方的に伝えるだけで子機2との会話はできません。

メッセージを伝えたら

4 子機1を充電器に置く



・または外線ボタンを押します
 ➔ 待受け状態になります。

●子機2と外の人との通話になります

●転送相手が出ないときは

もう一度内線ボタンを押します。
 外の人との通話に戻ります。

その他の内線操作 (子機が増設してあるとき)

子機が増設してあるときも内線通話、外線転送、3者通話ができます。

子機が増設してあるときの内線操作

子機 → 親機 への内線操作

	操 作	
内 線 通 話		・呼出し音が鳴ったら 内線通話 (用件を話す)
外 線 転 送	・外の人と通話中に 	・呼出し音が鳴ったら 電話をまわす ことを伝える
3 者 通 話	・外の人と通話中に 	・呼出し音が鳴ったら 3人で話す ことを伝える 3人で話せます

親機 → 子機 への内線操作

	操 作	
内 線 通 話		・呼出し音が鳴ったら 内線通話 (用件を話す)
外 線 転 送	・外の人と通話中に 	・呼出し音が鳴ったら 電話をまわす ことを伝える
3 者 通 話	・外の人と通話中に 	・呼出し音が鳴ったら 3人で話す ことを伝える 3人で話せます

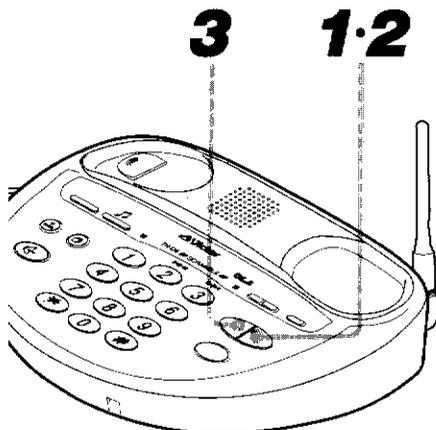
●親機の内線ボタンを押すと、呼出しできるダイヤルボタンのランプが点滅します。

- ① → 子機1の呼出し
 - ② → 子機2の呼出し
 - ③ → 子機3の呼出し
 - ④ → 子機4の呼出し
 - * → 一斉呼出し
- 増設してある子機の番号と同じです。

通話を録音するには(過去録音)

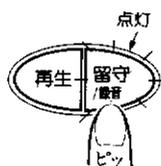
録音を始める約10~15秒前から録音されているので「今の用件を残しておきたいな」と思ってからでも録音が間に合います。これを過去録音といいます。

通話中の内容を録音するには



親機で通話中に録音するには

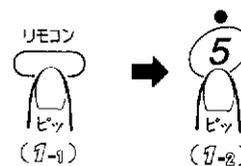
1 通話中に留守/録音ボタンを押す



・通話中の話が録音できます。

子機で通話中に録音するには

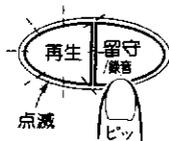
1 通話中にリモコン→ダイヤルボタン⑤を押す



・通話中の話が録音できます。

止めるときは

2 留守/録音ボタンを押す



・録音がとまります。再生ボタンのランプが点滅します。

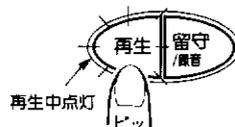
2 ダイヤルボタン④を押す



・録音がとまります。

逆送話するとき

3 再生ボタンを押す



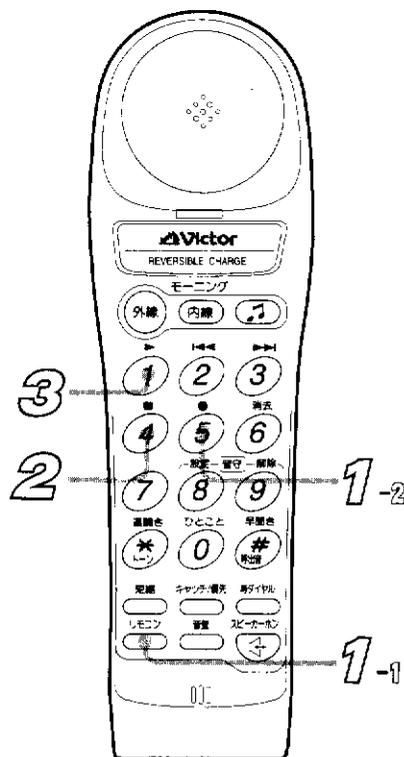
・相手と一緒に聞くことができます。

逆送話するとき

3 ダイヤルボタン①を押す



・相手と一緒に聞くことができます。
・終わったらリモコンボタンを押します。



● 終わると再生は自動停止します。(再生ボタンのランプは点滅しています)

● 通話が終わってから聞くには

親機

再生ボタンを押します。
とめるときは、もう一度再生ボタンを押します。

(留守番に設定されているときは、留守中の用件と一緒に聞くことができます)

・再生ボタンのランプの点滅を消したいときは、消去ボタンを2回押してください。

子機

リモコン → ① を押します。

とめるときは ④ を押します。

● 再生中に電話がかかってきたら

そのまま受話器を取り上げ(子機は外線ボタンを押して)お話しします。

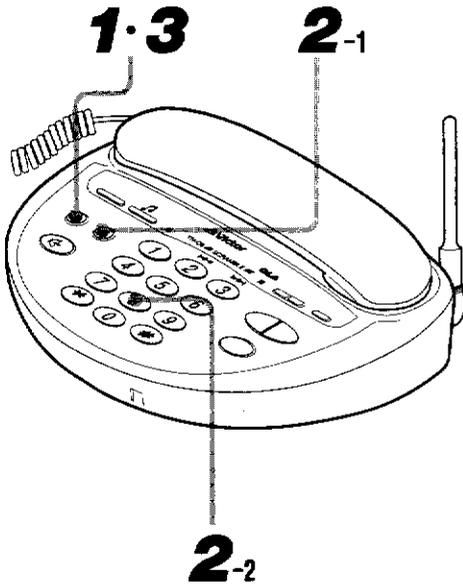
再生は自動停止します。

通話が終わったら、上記の「通話が終わってから聞くには」の操作をします。

通話を録音するには(つづき)

通話録音はボタンを押した時点からの録音にしておくこともできます。

過去録音を解除するには



1 短縮/登録ボタンを押す

短縮/登録



(ボタンが点滅しますが、操作には関係ありません)

20秒以内に

2 再ダイヤル → ダイヤルボタン(8)を押す(「解除します」を選ぶ)

再ダイヤル



解除します

・押すごとに「設定 ←→ 解除」が選べます。

20秒以内に

3 短縮/登録ボタンを押す

短縮/登録



解除します

→ ・これで通話録音は、ボタンを押した時点からの録音になります。

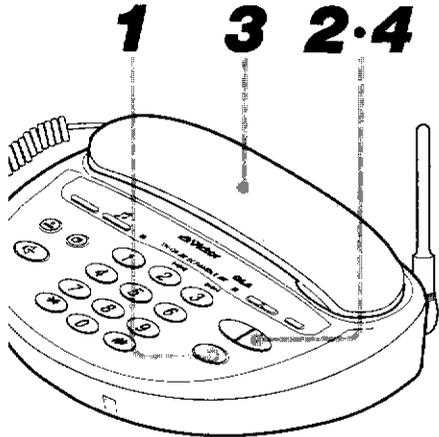
●過去録音ができるように戻すには

上記2の操作のとき「設定します。…」を選び短縮/登録ボタンを押します。

伝言を残したり聞くには

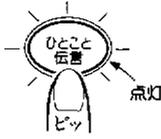
家族への伝言を残して外出するとき便利です。長さは、1件につき2分以内で留守中の用件と同じ部分に録音されます。

ひとこと伝言を録音するには(親機または子機)



親機で録音するには

1 ひとこと伝言ボタンを押す



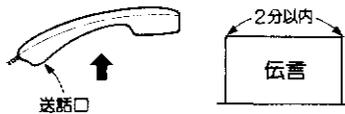
20秒以内に

2 留守録音ボタンを押す



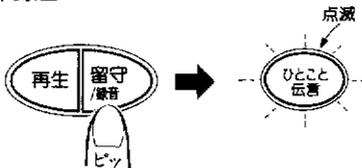
20秒以内に

3 受話器を取り上げ、「ビー」音が終わったら伝言を話す(2分以内)



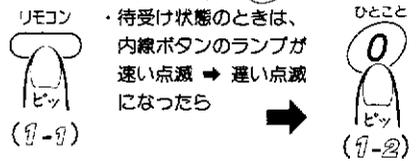
●伝言が終わったら

4 留守録音ボタンを押す



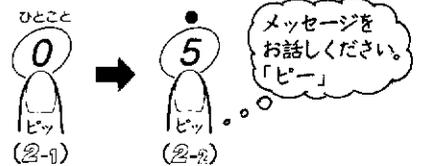
子機で録音するには

1 子機を取り上げ、リモコン→ダイヤルボタン(ひとこと0)を押す



20秒以内に

2 ダイヤルボタン(ひとこと0)→(ひとこと5)を押す

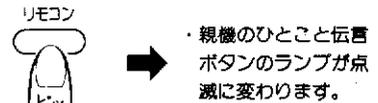


「ビー」音が終わったら

3 伝言を話す(2分以内)

・送話口に向かって話します。

4 リモコンボタンを押す



1-1・4

1-2・2-1

●ひとこと伝言の録音は、1件のみです。(親機と子機で共通)

ひとこと伝言ボタンのランプが点滅しているときは、先に伝言を聞いてください。新しくひとこと伝言を録音すると、前の伝言は自動的に消えます。

●留守番に設定されているときも録音できます。

留守中に用件が録音されていると、最後の用件の次に録音されます。

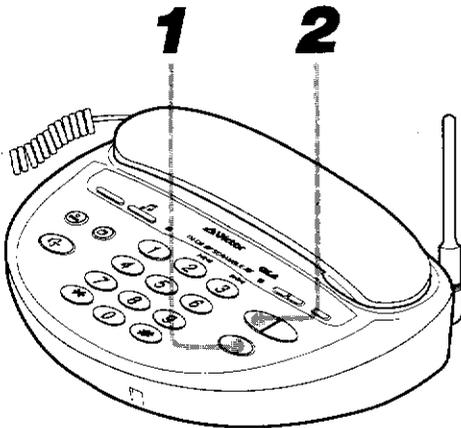
録音可能時間は、留守中の用件や自作の応答メッセージを含め合計で約14分間です。

こんなことまでできます

伝言を残したり聞くには(つづき)

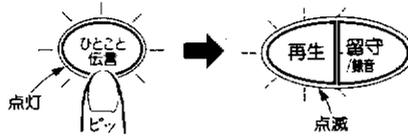
伝言が録音されているときは、ひとこと伝言ボタンのランプが点滅しているのでわかります。

ひとこと伝言を聞くには(親機と子機は同じ伝言です)



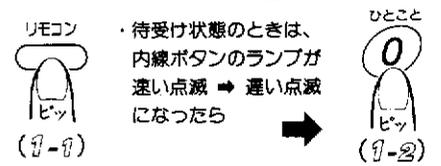
親機で聞くには

1 ひとこと伝言ボタンを押す



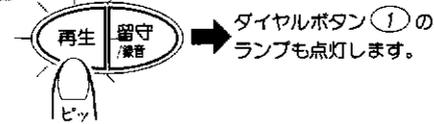
子機で聞くには

1 子機を取り上げ、リモコン → **ダイヤルボタン** ^{ひとこと} **0** を押す



20秒以内に

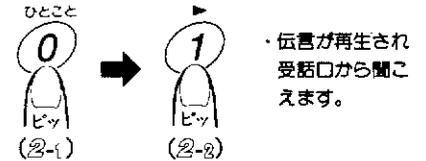
2 再生ボタンを押す



・伝言が再生されスピーカーから聞こえます。録音されていないときは「0件です」が聞こえます。

20秒以内に

2 **ダイヤルボタン** ^{ひとこと} **0** → **1** と押す



● 伝言を再生中に

- ② ボタン(子機は②ボタン)を1回押すと、再生中の伝言の聞き直しができます。
- ③ ボタン(子機は③ボタン)を1回押すと、再生中の伝言の早送りができます。
- * ボタン(子機は*ボタン)を押すと、再生中の伝言の遅延ができます。
- # ボタン(子機は#ボタン)を押すと、再生中の伝言の早聞きができます。

● 終わると自動停止し、「再生が終わりました。ピー」が聞こえます。

- ・親機：このままにしておきます。
- ・子機：充電器に置く。
またはリモコンボタンを押す。
→ 待受け状態

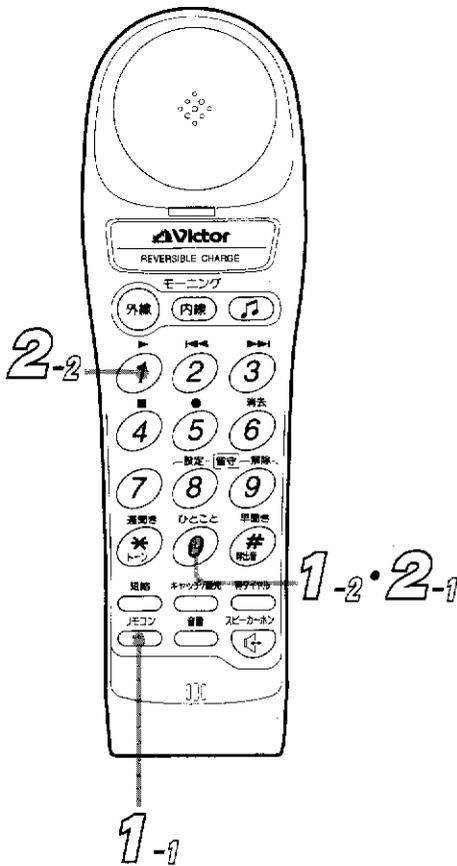
● 伝言を消すには(伝言を聞き終わったら…)

・親機

- 1** ひとこと伝言ボタンを押す
- 2** 消去/キャッチボタンを押す
・「用件を消去します。もう一度ボタンを押してください」が聞こえます。
- 3** もう一度、消去/キャッチボタンを押す
・「ピー」音が聞こえると消去されます。ひとこと伝言ボタンのランプが消えます。

・子機

- 1** リモコン → ^{ひとこと} **0** ボタンを押す
- 2** ^{ひとこと} **ダイヤルボタン** **0** → ^{消去} **6** と押す
・「用件を消去します。もう一度ボタンを押してください」が聞こえます。
- 3** もう一度、^{消去} **ダイヤルボタン** **6** を押す
・「ピー」音が聞こえると消去されます。



プッシュホン(トーン番号の送れる電話機)を使って自宅にダイヤルすると、リモート操作ができます。あらかじめ留守番に設定しておいてください。

外出先からリモート操作するには



プッシュホンを使い

1 自宅にダイヤルする

- 1 2 3
- 4 5 6
- 7 8 9
- * 0 #

・トーン番号の送れる電話機も使えます。

2 電話がつながり応答メッセージが聞こえる



「ピー」音が終わったら...

3 ダイヤルボタン 0 → * を押す

4 リモート操作できます

こんなことができます	使用するダイヤルボタン
ひとこと伝言の再生	1 → #
ひとこと伝言の録音 (2分以内) 「もう一度、操作番号とシャープを入力してください」が聞こえたら 5 → # を押す。 「メッセージをお話してください。ピー」が聞こえたら、送話口に向かって伝言を話します。 ・2分以下で録音をやめるとき (4)を押して録音をやめたあと1 → #を押すと、録音した伝言が聞けます	5 → # 4
ひとこと伝言の消去 「もう一度、操作番号とシャープを入力してください」が聞こえたら 6 → # を押す。	6 → #

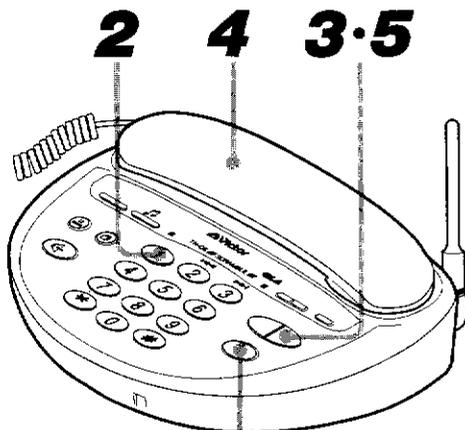
● 終わったら受話器を置きます。

この機能は留守番電話機に設定が必要です。

伝言を残したり聞くには(つづき)

相手の番号を指定して伝言を残すことができます。ダイヤルボタンの①～⑨に複数の伝言が録音できます。(合計で約14分間)

マルチ伝言を録音するには(個人用に使えます)



親機で録音するには
1 ひとこと伝言ボタンを押す



20秒以内に

2 ダイヤルボタン①～⑨のいずれかを押す

例：ダイヤルボタン①のとき



20秒以内に

3 留守/録音ボタンを押す



20秒以内に

4 受話器を取り上げ、「ピー」音が終わったら伝言を話す(2分以内)



●伝言が終わったら
5 留守/録音ボタンを押す



(ひとこと伝言ボタンのランプは消えます)

子機で録音するには
1 子機を取り上げ、リモコン→ダイヤルボタン①を押す



リモコン
 ・待受け状態のときは、内線ボタンのランプが速い点滅 → 遅い点滅になったら



ひとこと
 (1-2)

20秒以内に

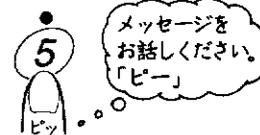
2 ダイヤルボタン①～⑨のいずれかを押す

例：ダイヤルボタン①のとき



20秒以内に

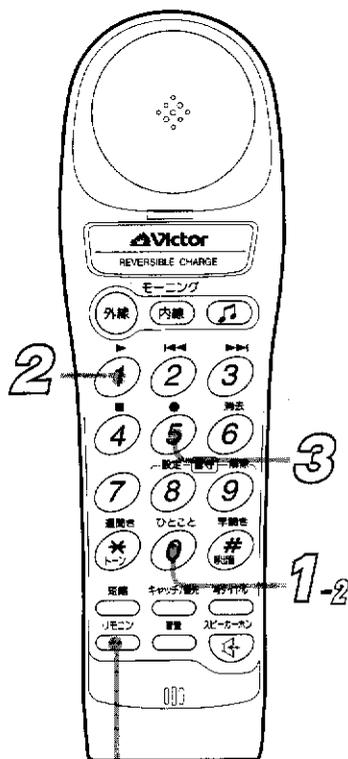
3 ダイヤルボタン⑤を押す



「ピー」音が終わったら

4 伝言を話す(2分以内)
 ・送話口に向かって話します。

5 リモコンボタンを押す



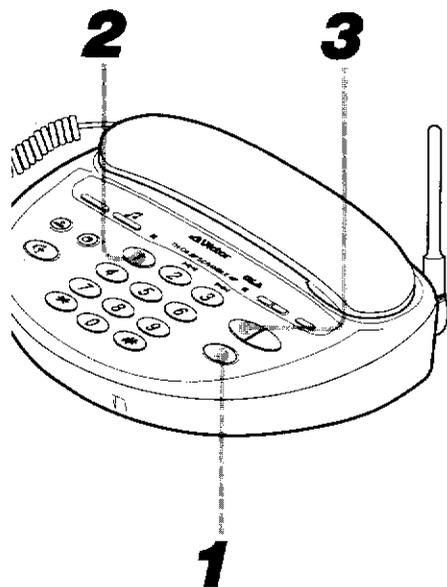
1-1・5

●上記の手順2のときダイヤルボタン②～⑨を押すと、押したボタンに伝言を残すことができます。

ひとこと伝言とは別の部分に録音されます。親機と子機の伝言は、それぞれ録音した順に記録されていきます。

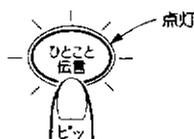
個人用に録音されている伝言は、ダイヤルボタンを使って聞くことができます。

マルチ伝言を聞くには



親機で聞くには

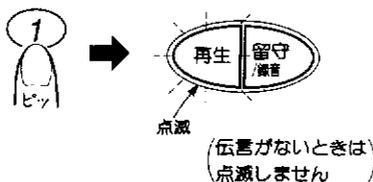
1 ひとこと伝言ボタンを押す



20秒以内に

2 ダイヤルボタン①～⑨のいずれかを押す

例：ダイヤルボタン①のとき



20秒以内に

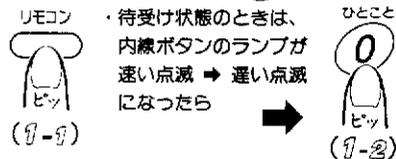
3 再生ボタンを押す



・伝言の件数のあと1件目から再生され、スピーカーから聞こえます。録音されていないときは「0件です」が聞こえます。

子機で聞くには

1 子機を取り上げ、リモコン→ダイヤルボタン①を押す



20秒以内に

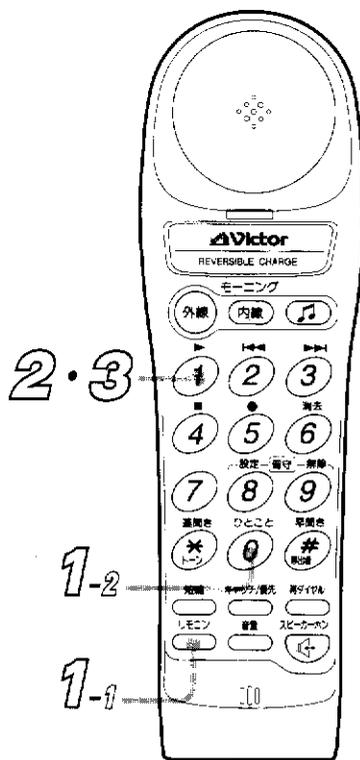
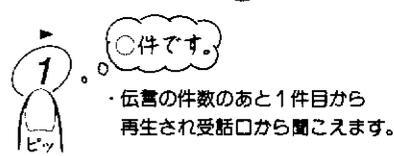
2 ダイヤルボタン①～⑨のいずれかを押す

例：ダイヤルボタン①のとき



20秒以内に

3 ダイヤルボタン①を押す



● 伝言再生中に

- ② ボタン(子機は②ボタン)を1回押すと、再生中の伝言の聞き直しができます。
- ③ ボタン(子機は③ボタン)を1回押すと、次の伝言への飛ばし聞きができます。
- * ボタン(子機は*ボタン)を押すと、再生中の伝言の遅聞きができます。
- # ボタン(子機は#ボタン)を押すと、再生中の伝言の早聞きができます。

遅聞き中に#ボタン(子機は#ボタン)を押すと、通常の再生に戻ります。
また、早聞き中に*ボタン(子機は*ボタン)を押したときも通常の再生に戻ります。

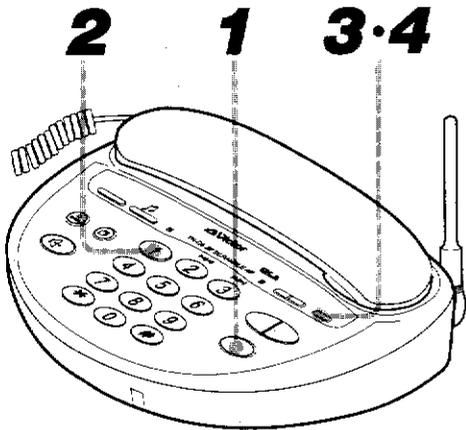
● 終わると自動停止し、「再生が終わりました。ピー」が聞こえます。

- ・親機：このままにしておきます。
- ・子機：充電器に置く。
またはリモコンボタンを押す。
➡ 待受け状態

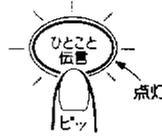
伝言を残したり聞くには(つづき)

マルチ伝言は、1つのダイヤルボタンに複数の録音ができます。ただし全体の録音時間は約14分間ですので、聞き終わった伝言は消去しておきましょう。

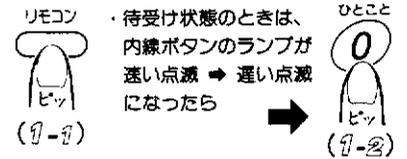
マルチ伝言の消去のしかた



親機で消去するには
1 ひとこと伝言ボタンを押す



子機で消去するには
1 子機を取り上げ、リモコン → ダイヤルボタン **0** を押す



20秒以内に

2 ダイヤルボタン **1** ~ **9** のいずれかを押す
 例: **1** の伝言を消去するとき



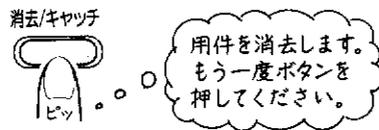
20秒以内に

2 ダイヤルボタン **1** ~ **9** のいずれかを押す
 例: **1** の伝言を消去するとき



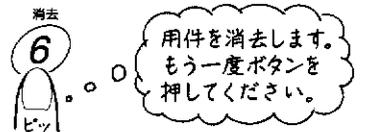
20秒以内に

3 消去/キャッチボタンを押す



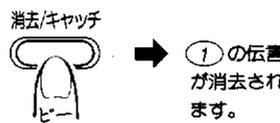
20秒以内に

3 ダイヤルボタン **6** を押す



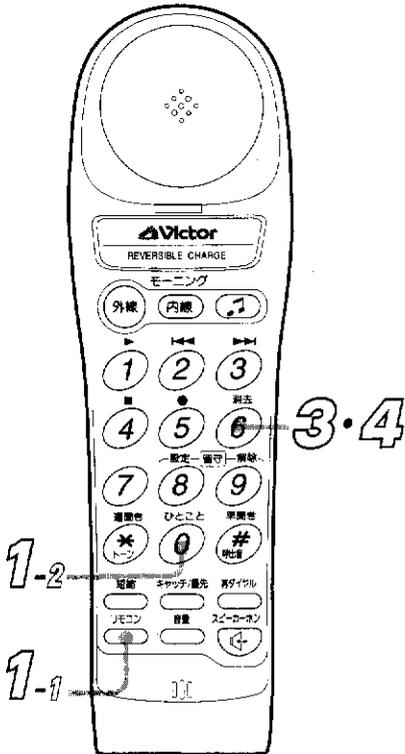
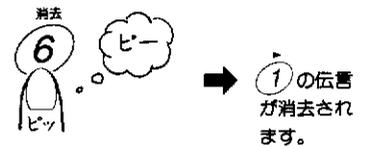
20秒以内に

4 もう一度 消去/キャッチボタンを押す



20秒以内に

4 もう一度ダイヤルボタン **6** を押す



●親機でマルチ伝言を再生中に消去/キャッチボタンを押すと、その伝言だけ消去できます。

「この用件を消去します。もう一度ボタンを押してください」が聞こえたら消去/キャッチボタンを押します。

プッシュホン(トーン信号の送れる電話機)を使って自宅にダイヤルすると、リモート操作ができます。あらかじめ留守番に設定しておいてください。

外出先からリモート操作するには

プッシュホンを使い

1 自宅にダイヤルする

① ② ③
④ ⑤ ⑥
⑦ ⑧ ⑨
* ⑩ #

・トーン信号の送れる電話機も使えます。



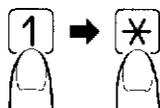
2 電話がつながり応答メッセージが聞こえる

ただ今かけて
おります。「ピー」...

「ピー」音が終わったら...

3 ダイヤルボタン①～⑨のいずれか → * を入力する

例：ダイヤルボタン ① を操作するとき



4 リモート操作できます

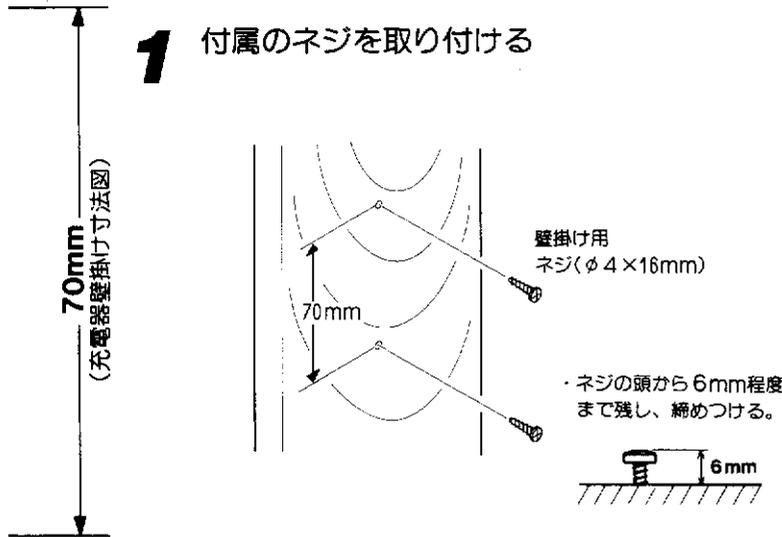
こんなことができます	使用するダイヤルボタン
伝言の再生 (1件目より)	① → #
伝言の聞き直し (伝言再生中)	② → #
伝言の飛ばし聞き (用件再生中)	③ → #
再生停止	④ → #
マルチ伝言の録音 (2分以内) 「もう一度、操作番号とシャープを入力してください」 が聞こえたら ⑤ → # を押す。 「メッセージをお話してください。ピー」が聞こえたら、送話口に向かって伝言を話します。 ・2分以下で録音をやめるとき ④を押して録音をやめたあと ① → # を押すと、録音した伝言が聞けます	⑤ → # ④
マルチ伝言の消去 「もう一度、操作番号とシャープを入力してください」 が聞こえたら ⑥ → # を押す。	⑥ → #

● 終わったら受話器を置きます。

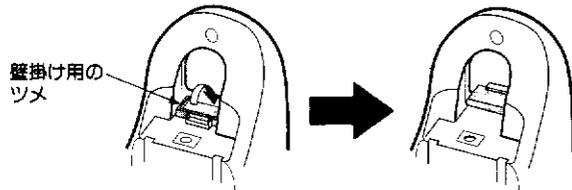
壁に掛けて使うには (子機のみ)

子機(充電器)を壁に掛けて使うには

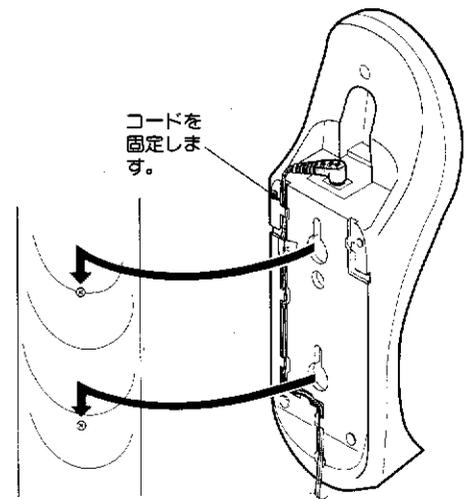
1 付属のネジを取り付ける



2 壁掛け用のツメを表側に起こす



3 充電器の壁掛け用の穴をネジにはめ込む



・取り付けが緩いときは、ネジを締めつけてください。

- 子機は下向き(着信・充電ランプが見える状態)にして置きます。上向きにして置かないでください。落下して故障やけがの原因となります。

FAXに接続して使うには

●FAX(ファクシミリ)と接続して使用しているとき

留守番動作中にFAX通信が着信すると、本機には無音が約2分間録音されてしまいます。以下の操作で録音されなくすることができます。

●無音を録音されなくするには

1 短縮/登録ボタンを押す

2 再ダイヤル → ダイヤルボタン ボタンを押して「設定します」を選ぶ

( ボタンを押すごとに「設定します」 ↔ 「解除します」が選べます)

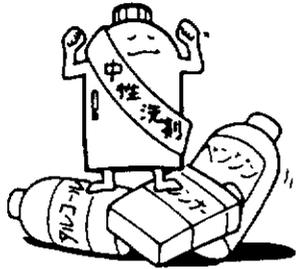
3 短縮/登録ボタンを押す

・「ピー」音のあと「設定します」が聞こえます。これでFAX通信があっても録音されなくすることができます。

お手入れのしかた

親機、子機のお手入れ

親機や子機が汚れたら、柔らかい布でからぶきしてください。汚れがひどいときは水で布をしめらすか、中性洗剤を少し布につけてふき、あとはからぶきしてください。



ご注意

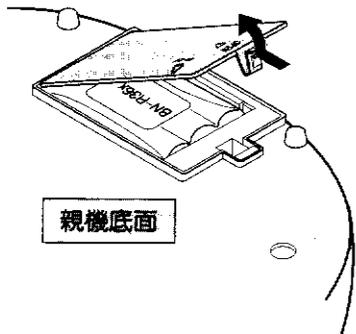
- シンナーやベンジン、アルコールなどの化学薬品でふいたり、殺虫剤をかけないでください。キャビネットが変色したり表面の仕上げをいためることがあります。

親機の電池パック(充電式電池)の交換

停電によって時刻や暗証番号などの記憶内容が消えてしまうときは、親機の電池パック(BN-R36X)の交換が必要です。

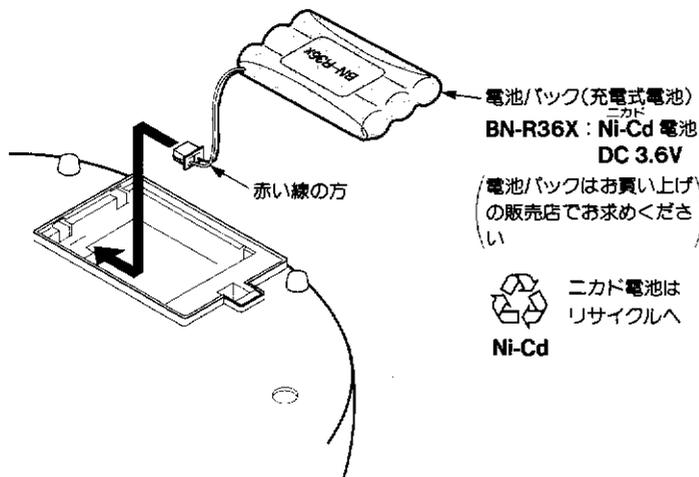
交換のしかた

1 親機底面の電池パックカバーをあける



- 記憶内容が消えてしまうのを防ぐため、電池パックの交換は、電源アダプターをつないだ状態で行ってください。

2 電池パックを交換する



3 電池パックカバーをしめる

必ず
リサイクル
マーク
を
見
て
ま
い
り
ま
す

こんなときは

— おや？故障かな？と思ったら……
修理を依頼される前にちょっとお確かめください。—

参照
ページ

こんなときは	こうなっていますが	こうしてください	参照 ページ
勝手に呼出し音が鳴ったり ボタンが光る (デモモード)	・背面のダイヤルモード切替スイッチが「10」の位置のとき、電話機コードを接続しない状態で、電源が切れたあと再び電源を入れたとき。	・短縮 / 登録ボタンを押しながら ♪(保留)ボタンを「ピッ」音が出るまで押す。	11
操作ができない。	・電源アダプターがはずれている。	・家庭用コンセントにしっかり差し込む。	10
	・充電器用の電源アダプターを親機に使っている。	・親機には大きい方の電源アダプターを使う。	10
電話がかけられない。	・親機(または子機)が使用中のため。	・使い終わるまで待つ。	・
	・背面のダイヤルモード切替スイッチが電話回線と合っていない。	・プッシュホン回線 → 「トーン」側 ダイヤル回線 → 「20」又は「10」 PPS 側にする。	11
	・子機を充電していない。	・子機は、必ず充電してから使う。	12
呼出し音が聞こえない。	・音量ボタンで呼出し音量が「切」に設定されている(親機)。	・「小」、「中」または「大」に合わせる。	15
	・呼出し音が鳴らなくしてある(子機)。	・外線ボタンのランプを消したあと ☎ ボタンを2秒以上押す。 → 「ピッ」音が鳴ります。	15
	・子機が優先着信に設定してある。	・子機が7回優先して鳴ったあと両方とも鳴ります。	54
子機で通話中に 雑音(ザーツ音)が入る。	・親機と離れすぎている。	・親機に近づいて通話する。	・
	・テレビやOA機器など雑音を発生する機器の近くで使っている。	・雑音を発生する機器から離れて使う。	・
	・親機と鉄筋コンクリートなどでさえぎられている。	・親機との見通しがよい所で使う。	5
相手の声が途切れる。 (スピーカーホン利用時)	・相手と一緒に話したため。	・相手の話が終わってからこちらが話すようにする。	24
子機の着信・充電ランプが 点灯しない(初回のみ)。	・電池/パックが完全に放電していて充電容量がなくなっているため。	・約5分以上充電すると、点灯に変わります。	12

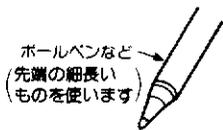
こんなときは		こうなっていませんか	こうしてください	参照ページ
電話機能	子機が充電できない。	・電池/パックが交換時期(約2年)になっている。	・販売店で新しい電池/パック(BN-R24)をお求めください。	13
		・充電器の電源アダプターがはずれている。	・家庭用コンセントにしっかり差し込む。	12
	子機で通話中に、途中で電話が切れてしまう。	・並列接続の電話機でとった電話をそのまま子機でとり直したため。	・充電器から取り上げ、  ボタンを押してから話す。	・
留守番機能	留守中の用件が録音できない。	・用件が時間いっぱいまで録音されている。 (消去/キャッチボタンのランプが早い点滅になります)	・応答専用の留守番になります。用件を全て聞いてから用件を消去し、留守番に設定し直す。	42
		・停電中のため。	・停電中は留守番動作しません。	・
	留守番を解除しても再生ボタンのランプが点滅している。	・「用件アリ」を知らせるために点滅しています。	・点滅を消すときは 消去/キャッチボタンを2回押す。	44
外線リモート機能	外出先からリモート操作ができない。	・トーン信号(ピッポツパツ)が出せる電話機を使っていない。	・プッシュホンを使う。	50
		・暗証番号が間違っている。	・正しい暗証番号を入力する。	50
		・暗証番号が登録されていない。	・暗証番号を登録する。	48
	知らない間に留守番に設定されている。	・呼出し音が45秒以上続いたため。 (お買上げ時は留守番自動設定モードになっています)	・留守番には設定されないモード(「解除します…」を選ぶ)にする。	49

●上記の処置をしても正しく動作しないときは……

親機背面のリセットボタンを押してください。

正しくリセットできると「ピー」音が聞こえます。

この場合、次の登録内容は取り消されます。



ボールペンなど
(先端の細長い
ものを使います)



リセット

- ・短縮ダイヤル(親機のみ)
- ・自作の応答メッセージ

また次の登録内容は初期設定に戻ります。

- ・外出先からの留守番設定モード
- ・暗証番号

もう一度設定し直してください。

ご注意

- 本機は容易に開けられない構造になっています。おやみに中を開けて改造すると、電波法にふれますのでご注意ください。また改造した場合、修理はお引き受けできません。

必ずお読みください

保証とアフターサービス (必ずお読みください)

保証書 (別添)

保証書は、お買い上げの販売店よりお受け取りください。「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、記載内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

保証期間
お買い上げの日から1年間

補修用性能部品の最低保有期間

コードレス留守番電話機の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切り後8年です。

補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理に関するご相談やご不明な点は

修理に関するご相談やご不明な点は、お買い上げの販売店または別紙の「ビクターサービス窓口案内」をご覧のうえ、最寄りのサービス窓口にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは

出張修理

70～71ページの「こんなときは」に従ってお調べください。それでもなお異常のあるときは、使用を中止し、お買い上げの販売店またはビクターサービス窓口にて修理をご依頼ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、お客様のご要望により修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品名	コードレス留守番電話機
型名	TN-Q6
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印等も併せてお知らせください。
お名前	
電話番号	
訪問ご希望日	

修理料金の仕組み

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費等が含まれています。
+	
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。
+	
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣するための費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

便利メモ	お買い上げ店名	〒() -
------	---------	--------

最寄りのビクターサービス窓口	〒() -
----------------	--------

操作早見表 (親機)

早見表の見かた

相手の電話番号を ダイヤルする	受話器を取り上げる	受話器を置く	表示のボタンを押す

操 作	手 順	参照ページ
電話をかける		22
スピーカーホンを 利用する	電話がかかってきたら または 通話中に → 受話器を持たずに話せます。 (相手の声はスピーカーから聞こえます) →	24
相手に待ってもら (保留)	通話中に… → 再びお話しするとき	26
短縮 ダイヤル	登録する → # → 短縮番号 (1~9) → 相手の電話番号 (16ケタまで) →	28
	電話をかける	29
留守番に設定する		41
用件を再生する		43
転送モードに設定	ダイヤルボタン①に外出先の電話番号を登録したら… → → → 3 →	52

外出先からリモート操作

1 プッシュホンを使って自宅にダイヤルする

・4回目が通ったときは用件が録音されていません

2 「応答メッセージ→ピー」が聞こえたら暗証番号と印を押す

□□□□ → # 「ピー」音が4ケタの暗証番号
・用件が録音されていると…
留守○にです。操作番号と…
必要と用件が自動再生されます。

3 再生中または停止中に次の操作ができます

ダイヤルボタン
用件の聞き直し : 1 → #
カ (再生中) : 2 → #
飛ばし聞き (前再生中) : 3 → #
用件再生の停止 : 4 → #

→ 右側につづく

応答メッセージの録音(19秒) : 5 →

「もう一度、操作番号とシャープを入力してください」が聞こえたら 5 → #

「メッセージをお送しください。ジー」が聞こえたら、送話口に向かって応答メッセージを話します。

・16秒以下で録音をやめるとき : 4
応答メッセージが聞こえます。

用件の消去 : 6 →

「もう一度、操作番号を…」が聞こえたら、もう一度 6 → #

留守番に設定 : 8 →

応答メッセージが聞こえます。

留守番を解除 : 9 →

「留守解除します」が聞こえます。

転送先の変更 : 7 → 0 →

転送先の電話番号を聞き終えたら
新しい転送先の電話番号 → #

転送モードに設定 : 8 → 0 →

「転送を設定します」が聞こえます。
・転送先が登録されていないときは…
「7 → 0 → #」を入力してください」が聞こえたら

7 → 0 → # → 転送先の電話番号 → #

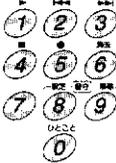
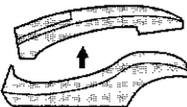
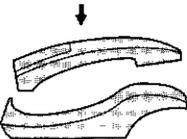
転送モードを解除 : 9 → 0 →

「転送を解除します」が聞こえます。

必ずお読みください

操作早見表 (子機)

早見表の見かた

			
ダイヤルボタンを押す	子機を充電器から取り上げる	子機を充電器に置く	表示のボタンを押す

操作	手順	参照ページ
電話がかかってきたら または 通話中に… スピーカーホンを 利用する	 ⇒ 子機を持たずに話せます。 (相手の声は、スピーカーから聞こえます) ⇒ 	24
短縮 ダイヤル 登録する	 ⇒  ⇒  ⇒ ①～⑨ ⇒ 相手の電話番号 (18ケタまで) ⇒ 	28
電話をかける	 ⇒  ⇒ ①～⑨ (かけたい相手の) 短縮番号	29
留守番に設定する	 ⇒  ⇒  ⇒ 	41
用件を再生する	 ⇒  ⇒ ① 再生が終わったら ⇒ 	43
モーニングコールを 使う	 ⇒  ⇒  ⇒  ⇒  ・モーニング コールの時 刻を4ケタ で入力する。	55
通話中に… 通話を録音する	 ⇒ ⑤ 録音をやめるとき ⇒ ④ 逆送話するとき ⇒ ①	59

主な仕様

*本機の仕様および外観は、改善のため予告なく変更することがあります。

項目	親機 (TN-B6)	子機 (TN-C6)	充電器
外形寸法	幅213×高さ79.5×奥行167.5mm (アンテナ含まず)	幅56×高さ193×奥行50mm	幅66×高さ62×奥行223mm
重量	約700g(電源アダプター含まず)	約210g (BN-R24含む)	約130g(電源アダプター含まず)
消費電力	5.5W (最大)	—	1.3W (充電時)
電源	AC100V、50/60Hz (AA-R907 使用) DC3.6V、停電バックアップ用 (BN-R36X 充電式電池使用)	DC2.4V (BN-R24 充電式電池使用)	AC100V、50/60Hz (AA-R908 使用)
充電時間	—	約9時間 (フル充電)	/
使用可能時間 (フル充電時)	—	通話時：約10時間 待受け時：約210時間	
使用回線	電話回線		
ダイヤル形式	押しボタン式ダイヤル (パルス/トーン)		
選択信号	DP 信号 (20PPS/10PPS 切替式)、PB 信号		
短縮ダイヤル	9人分、16ケタまで	9人分、16ケタまで	
直流抵抗	279Ω (20mA)	—	
送信出力	10mW (FM変調)		
使用周波数	250MHz/380MHz		
チャンネル数	88チャンネル (通話：87チャンネル、制御：1チャンネル)		
録音方法	DSP デジタル録音	—	
可変速再生	0.8倍/1.6倍	—	
録音時間 (IC録音)	用件：最大2分(1件当り) 伝言：最大2分(1件当り) 応答メッセージ：最大16秒(2件) 通話録音：全体の録音時間内の任意	—	
	合計録音時間 自動モード：約10分 高音質モード：約7分 長時間モード：約14分	—	



この取扱説明書はエコマーク認定の再生紙を使用しています。

ご注意

- 本機の故障または不具合等により録音、通話およびリモートコントロールなどにおいて、利用の機会を逸したために発生した損害等の付随的損害の補償については、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。



用語索引

—ボタンやスイッチなどについては、7～9ページの「各部のなまえ」をご覧ください。—

あ

	ページ
アキュムレート録音	44
	18
暗証番号	48
応答メッセージ	40
お先にコール予約	54
お先にスピーカーホン	25
おやすみ番	46
オンフックダイヤル	24

か

	ページ
外線転送	36
各種サービス	32
過去録音	59
簡単転送	36
キャッチホン(通話中着信サービス)	31
逆送話	59
クイック通話機能	22

さ

	ページ
再ダイヤル	30
3者通話	38
充電式電池	13
スクランブル機能	5
スピーカーホン	24
生活防水	6

た

	ページ
タイムスタンプ機能	43
ダイヤル回線	11
短縮ダイヤル	28
テモモード	11
伝言	61
転送モード	52
電池パック	12

た

	ページ
トールセーバー	50
トーン信号	32

は

	ページ
ひとこと伝言	61
1人転送(保留転送)	27
プッシュホン(トーン)回線	11
ポケットベル	52
保留メモディー	26

ま

	ページ
待受け状態	12
マルチ伝言	64
メッセージ転送	57
モーニングコール	55

ら

	ページ
リモート操作	50
留守番	40
留守録転送	52
録音モード	41

お客様ご相談センター

東京… ☎(03)5684-9311
〒113 東京都文京区本郷三丁目14番7号 ビクター本郷ビル
大阪… ☎(06)765-4161
〒543 大阪市天王寺区小橋町10番16号 大阪ビクタービル

 Victor

JVC

日本ビクター株式会社

パーソナルインフォコム事業部

〒371 群馬県前橋市大渡町一丁目10番地の1

電話 ダイヤルイン(0272)54-8952

0995 MOM SAN SAN